

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／内外／資産複合	
信 託 期 間	無期限（2007年 8月10日設定）	
運 用 方 針	主として、三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド受益証券、日本債券マザーファンド受益証券、外国株式マザーファンド受益証券、三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド受益証券への投資を通じて国内株式、国内債券、外国株式、外国債券に分散投資を行うバランス型運用部分と、マネー・マーケット・マザーファンド受益証券への投資を通じてわが国の短期公社債に投資を行う安定運用部分に、それぞれ投資を行います。バランス型運用部分における各資産への配分比率は、国内株式20%程度、国内債券40%程度、外国株式20%程度、外国債券20%程度とすることを基本とします。わが国の短期金利水準の変動に応じて、バランス型運用部分と安定運用部分への配分比率を変動させるものとし、当該短期金利水準の上昇に伴い安定運用部分への配分比率を引き上げ、当該短期金利水準の低下に伴い安定運用部分への配分比率を引き下げます。なお、安定運用部分への配分比率は以下の範囲内とします。 下限：短期金利水準が0%以下のとき、純資産総額に対して5%程度 上限：短期金利水準が4%以上のとき、純資産総額に対して80%程度 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。	
主要運用対象	ベビード ファン ド	三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド受益証券、日本債券マザーファンド受益証券、外国株式マザーファンド受益証券、三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド受益証券およびマネー・マーケット・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、内外の株式・公社債等に直接投資することがあります。
	三菱UFJ 日本株 アクティブマザーファンド	わが国の株式を主要投資対象とします。
	外 国 株 式 マザーファンド	外国の株式を主要投資対象とします。
	日 本 債 券 マザーファンド	わが国の公社債を主要投資対象とします。
	三菱UFJ 海外債券 アクティブマザーファンド	わが国を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・ マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビード ファン ド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以下とします。
	三菱UFJ 日本株 アクティブマザーファンド	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資は行いません。
	外 国 株 式 マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
	日 本 債 券 マザーファンド	外貨建資産への投資は行いません。
	三菱UFJ 海外債券 アクティブマザーファンド	外貨建資産への投資に制限を設けません。
	マネー・マーケット・ マザーファンド	外貨建資産への投資は行いません。
分 配 方 針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。 分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）	

運用報告書（全体版）

三菱UFJ
DC金利連動アロケーション型
バランスファンド

愛称：DCオートマくん



第19期（決算日：2026年 7月22日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに謹んで運用経過等をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしく
お願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用 フリーダイヤル	0120-151034
	（受付時間：営業日の9:00～17:00、 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。	

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			(参 考 指 数)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	債 券 組入比率	債 券 先物比率	純 資 産 総 額	
	(分配落)	税 込 分 配	み 期 金 騰 落	中 率	合 成 指 数						騰 落 中 率
	円	円		%		%	%	%	%	百万円	
15期(2022年7月22日)	16,184	0		1.4	17,993	2.5	37.7	—	55.3	—	11,001
16期(2023年7月24日)	17,162	0		6.0	19,374	7.7	37.8	—	55.1	—	12,200
17期(2024年7月22日)	18,754	0		9.3	21,558	11.3	36.9	—	54.8	—	13,187
18期(2025年7月22日)	18,857	0		0.5	21,905	1.6	34.0	—	48.5	0.7	13,223
19期(2026年7月22日)	21,445	0		13.7	24,552	12.1	30.8	—	47.3	0.3	15,213

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 当ファンドの参考指数は、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)20%、NOMURA-BPI総合40%、MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)20%およびFTSE世界国債インデックス(除く日本・円ベース)20%で組み合わせたバランス型運用部分の合成指数と、安定運用部分の無担保コール翌日物レートに弊社で算出した配分比率を乗じた合成指数です。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	(参 考 指 数)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		騰 落 率	合 成 指 数				
(期 首)	円	%		%	%	%	%
2025年7月22日	18,857	—	21,905	—	34.0	—	48.5
7月末	19,030	0.9	22,107	0.9	34.2	—	47.9
8月末	19,131	1.5	22,280	1.7	34.1	—	48.7
9月末	19,411	2.9	22,596	3.2	34.2	—	48.4
10月末	20,102	6.6	23,229	6.0	34.8	—	48.4
11月末	20,113	6.7	23,340	6.6	34.2	—	49.1
12月末	20,130	6.8	23,377	6.7	33.3	—	48.5
2026年1月末	20,320	7.8	23,418	6.9	32.9	—	48.7
2月末	21,096	11.9	24,096	10.0	32.2	—	46.2
3月末	20,288	7.6	23,275	6.3	30.1	—	46.9
4月末	21,134	12.1	23,951	9.3	32.6	—	45.4
5月末	21,569	14.4	24,338	11.1	32.0	—	46.3
6月末	21,494	14.0	24,478	11.7	31.2	—	46.9
(期 末)							
2026年7月22日	21,445	13.7	24,552	12.1	30.8	—	47.3

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第19期：2025年7月23日～2026年7月22日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第19期首	18,857円
第19期末	21,445円
既払分配金	0円
騰落率	13.7%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ13.7%の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因**上昇要因**

当期間は、米国の関税政策をめぐる不透明感が後退に向かうなか、生成ＡＩの普及期待が株式市場をけん引しました。また、米国では2025年９月からの利下げも株式市場の上昇要因となりました。日本では2025年10月に高市政権が発足し、積極的な財政支出への期待が高まり国内株式市場を支えました。

下落要因

日銀は国内のインフレ基調定着を背景に段階的に政策金利を引き上げ、金融政策の正常化を進めました。また、対米関税交渉における防衛費増額観測などから財政拡張懸念が高まるなかで日本の長期金利が上昇し、基準価額の下落要因となりました。

基準価額の主な変動要因の内訳は以下の通りです。

内訳

三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド	9.7%程度
外国株式マザーファンド	3.8%程度
日本債券マザーファンド	△1.6%程度
三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド	2.1%程度
マネー・マーケット・マザーファンド	0.1%程度
その他（信託報酬等）	△0.4%程度

第19期：2025年7月23日～2026年7月22日

投資環境について

国内株式市況

国内株式市況は上昇しました。

中東における緊張の高まりなどから下落する局面もありましたが、高市政権の発足に伴う積極財政運営への期待、世界的な人工知能（AI）の開発・普及に向けた投資拡大への期待が高まったことなどを背景に、期間を通じてみますと堅調な推移となりました。

外国株式市況

外国株式市況は上昇しました。

期間の初めから2026年2月にかけては、米国の雇用統計などの一部経済指標の結果を受けて、米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ観測が高まったことや、米政府の対中半導体輸出規制緩和等がプラス材料となりました。その後、米国・イスラエルとイラン間の軍事衝突に収束の兆しがみえず原油価格が騰勢を強めるなかで、インフレ懸念の高まりを背景にFRBの利下げ観測が後退したこと等がマイナス材料となる局面もあったものの、人工知能（AI）関連分野への投資拡大期待を背景とした半導体関連銘柄への買いが継続したことや、米国・イラン間での和平合意観測を背景に投資家のリスク選好度が高まったこと等がプラス材料となり、当期間を通じてみると上昇

しました。

国内債券市況

国内金利は上昇しました。

国内金利は、日銀による政策金利引き上げなどを背景に上昇しました。

外国債券市況

米独長期金利は上昇しました。

米国長期金利は、軟調な労働市場を背景に利下げ観測が高まったことなどから、2026年2月にかけて低下基調で推移しました。その後、米国とイスラエルによるイラン攻撃を受けて、エネルギー価格の上昇を通じてインフレ再燃への懸念が強まったことなどから、米国長期金利は上昇基調に転じ、期間を通じてみると米国長期金利は上昇となりました。独長期金利は、前記インフレ再燃への懸念などを背景に上昇しました。

為替市況

米ドル・ユーロは対円で上昇しました。

日本で緩和的な金融政策を志向しているとみられている自民党の高市氏が首相に就任し、日銀による利上げ時期の後ろ倒しが意識されたことや、衆議院選挙へ向けて日本の財政拡大懸念が高まったことなどを背景に、米ドル・ユーロは対円で

上昇しました。

▶ 国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は、プラス圏での推移となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド

内外の株式や債券を実質的な主要投資対象とし、わが国の短期金利水準の変動に応じて投資配分比率を変動させることにより、安定した収益の確保と着実な値上がり益の獲得をめざした運用を行いました。

主として、各マザーファンドへの投資を通じて国内株式、国内債券、外国株式、外国債券に分散投資を行うバランス型運用部分とマネー・マーケット・マザーファンドへの投資を通じてわが国の短期公社債に投資を行う安定運用部分に、それぞれ投資を行いました。

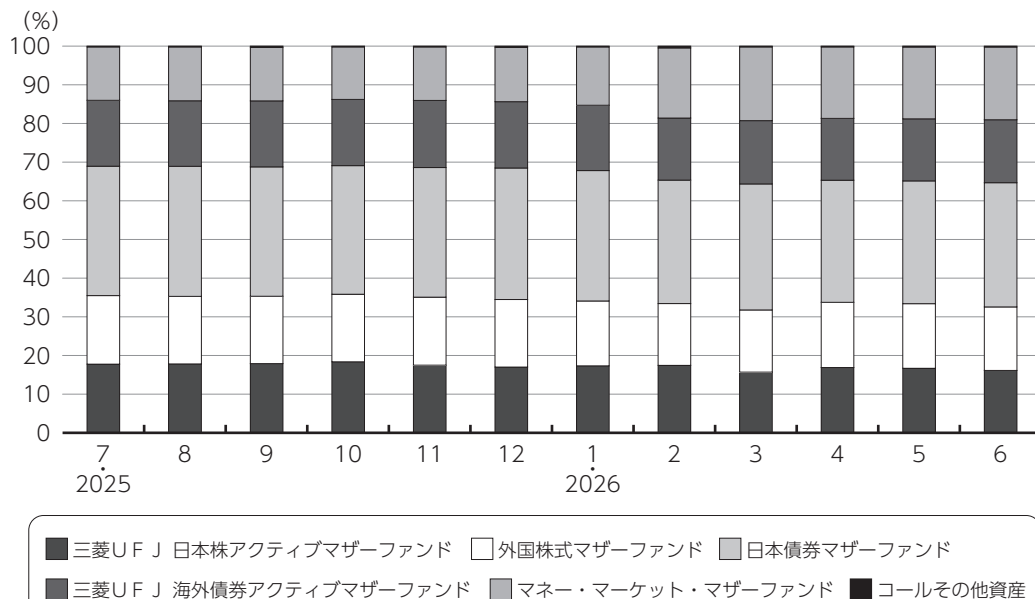
資産配分比率は、国内の短期金利水準に応じて変動します。当期間は日銀による政策金利引き上げを受けて安定運用部分を14.375%程度から20.000%程度へ段階的に引き上げました。残りはバランス型運用部分に配分し、その内訳は従前通り基本の配分比率としました。

バランス型運用部分における各資産への配分比率は、以下の比率とすることを基本とします。

三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド	20%程度
外国株式マザーファンド	20%程度
日本債券マザーファンド	40%程度
三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	20%程度

(ご参考)

■資産別組入比率の推移（月末ベース）



▶ 三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド

運用チームによる会社訪問も含め、徹底的に企業分析を行ってまいりました。

企業が営む事業のオーナーになれるかという視点から事業と経営者を評価し、企業が事業から着実にキャッシュを生み出す力を分析したうえで、（株主価値＞株価）と判断される銘柄を選別することに努めました。

組入銘柄数は57～64で推移させました。

個々の株価水準や新規投資候補銘柄との相対比較などを勘案し、適宜銘柄入れ替えを行いました。

当期間では、「リクルートホールディングス」、「キオクシアホールディングス」など9銘柄を新規に組み入れた一方、より投資魅力度が高いと考えた銘柄への入替対象とした「丸紅」や「Sansan」など14銘柄を全株売却しました。

▶ 外国株式マザーファンド

中長期的にベンチマークを上回る投資成果をめざして運用を行いました。

超過収益の源泉を主として銘柄選択におき、独自の企業調査に基づくボトムアップの銘柄選択でアクティブ運用を行いました。銘柄選択にあたっては、長期の企業収益予想に基づくバリュエーション（株価評価）モデルを用い、魅力度が低下したと判断した銘柄などを売却し、魅力度が上昇したと判断した銘柄などを購入しました。

外国株式の組入比率については、期間を通じて高位を維持しました。

過去一定期間においては、モメンタム主導の相場環境が継続したことなどが当ファンドにとって逆風となりました。一方で、今後は一部の高成長銘柄に対する市場の過熱感が収まり、ファンダメンタルズが重視される相場環境へ移行することで、当ファンドの運用戦略が有効性を発揮すると考えています。引き続き、ＪＰモルガン・アセット・マネジメント（ＵＫ）リミテッドと密にコミュニケーションを取り、パフォーマンス改善状況について注意深くモニタリングしつつ、投資成果の向上に向けた取り組みを継続してまいります。

▶ 日本債券マザーファンド

ベンチマークを上回る投資成果をめざし

て運用を行いました。

ファンド全体のデュレーション（平均回収期間や金利感応度）は中立から短めで調整しました。年限別構成については、中期ゾーンのアンダーウェイト・超長期ゾーンのオーバーウェイトを基本に調整しました。

債券種別構成については、投資家の資金余剰感などを背景とした需給関係から、国債以外の債券のスプレッド（国債に対する金利差）は横ばい圏で推移すると判断し、相対的にスプレッド妙味のある事業債、円建外債およびＡＢＳのオーバーウェイト、スプレッド妙味の乏しい地方債および政府保証債のアンダーウェイトを維持しました。

▶ 三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド

わが国を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行いました。期間を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。

債券デュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、金融政策の織り込み具合等を注視しコントロールしました。

米国の債券デュレーションは期間を通じてベンチマーク比長めから中立でコントロールしました。欧州の債券デュレーションは期間の初めから2026年6月下旬

まで同短めとし、その後長めとしました。欧州においては、欧州中央銀行（ＥＣＢ）の金融政策などを背景に国別配分をコントロールしました。

ドイツは期間の初めから2025年7月末までベンチマーク比中立としその後アンダーウェイト、フランスは期間の初めから2025年9月まで同アンダーウェイトとしその後は同中立からオーバーウェイトでコントロールしました。イタリア・スペインは、期間を通じて同中立からオーバーウェイトでコントロール、オランダ・ベルギーは、期間を通じて同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。

カントリーアロケーション戦略（通貨配分）では、景気の相対感等に着目し通貨配分をコントロールしました。

米ドルは期間を通じて概ねベンチマーク比アンダーウェイトとしました。ユーロは期間の初めから2026年1月まで同オー

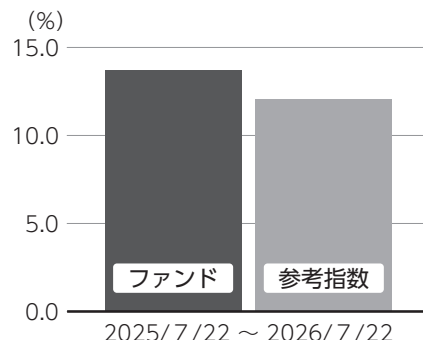
バーウェイトとし、その後は同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。カナダドルは期間の初めから2025年8月まで同中立としその後アンダーウェイトとしました。中国元は期間の初めから2026年2月まで同アンダーウェイトとしその後同中立からオーバーウェイトでコントロールしました。豪ドル・メキシコペソは期間を通じて同オーバーウェイト、ノルウェークローネ・スウェーデンクローナは期間を通じて概ね同オーバーウェイト、マレーシアリングgit・イスラエルニューシェケルは期間を通じて同オーバーウェイトから中立でコントロールしました。英ポンド・ポーランドズロチは機動的にコントロールしました。

▶ **マネー・マーケット・マザーファンド**
コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保をめざした運用を行いました。

当投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。参考指数は合成指数です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第19期 2025年7月23日～2026年7月22日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－％）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	12,152

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ 三菱ＵＦＪ ＤＣ金利連動アロケーション型バランスファンド

引き続き、国内の短期金利水準に応じて、安定運用部分とバランス型運用部分の配分比率を変更する方針です。バランス型運用部分における各資産への配分比率は従前通り基本の配分比率を維持する方針です。

▶ 三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド

今後も運用チームによる会社訪問も含め、徹底的に企業分析を行います。

また、企業が営む事業のオーナーになれるかという視点から事業と経営者を評価し、企業が事業から着実にキャッシュを生み出す力を分析したうえで、(株主価値>株価)と判断される銘柄を選別してまいります。

A I データセンター向け需要の拡大が見込まれる半導体や周辺機器、エネルギー需要の高まりを受けて恩恵が期待される電力・インフラ関連分野などに注目しつつ、個別企業の競争力や構造改革などの変化にも焦点を当てていきます。

▶ 外国株式マザーファンド

株式等の運用にあたっては、ＪＰモルガン・アセット・マネジメント（ＵＫ）リ

ミテッドに運用指図に関する権限を委託し、超過収益の源泉を主として銘柄選択におき、独自の企業調査に基づくボトムアップの銘柄選択でアクティブ運用を行います。

銘柄選択にあたっては、長期の企業収益予想に基づくバリュエーション（株価評価）モデルを用いる方針です。

▶ 日本債券マザーファンド

安定した利子収益確保をめざし、債券組入比率は引き続き高位を維持する方針です。

ファンド全体のデュレーションは、当面ベンチマーク対比中立を基本に機動的にリスク度合いを調整する方針です。

債券種別構成は、事業債、円建外債およびＡＢＳについて、ベンチマーク対比多めの保有を維持する方針です。

▶ 三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド

金利戦略においては、各国の景気動向に加え、財政政策・金融政策を含む各種政策や市場の内部要因が長期金利へ与える影響を考慮し、デュレーションなどのコントロールを行います。その中で、欧州では各国の財政状況や政策対応などを重視した銘柄選別に注力します。また、カ

ントリーアロケーション戦略においては、各国のファンダメンタルズ状況や投資家のリスク選好度を重視し、環境見通しの変化に対応して調整を行う方針です。債券の組入比率は高位を維持し、信用力の高い国債中心の組み入れを維持する方針です。

▶ **マネー・マーケット・マザーファンド**

日銀による金融市場調節方針の下、短期金利は安定した推移を想定しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2025年7月23日～2026年7月22日

1 万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	134	0.660	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(62)	(0.302)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(62)	(0.302)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(11)	(0.055)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.012	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(2)	(0.012)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	2	0.012	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(2)	(0.012)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	2	0.011	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.008)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	140	0.695	

期中の平均基準価額は、20,352円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

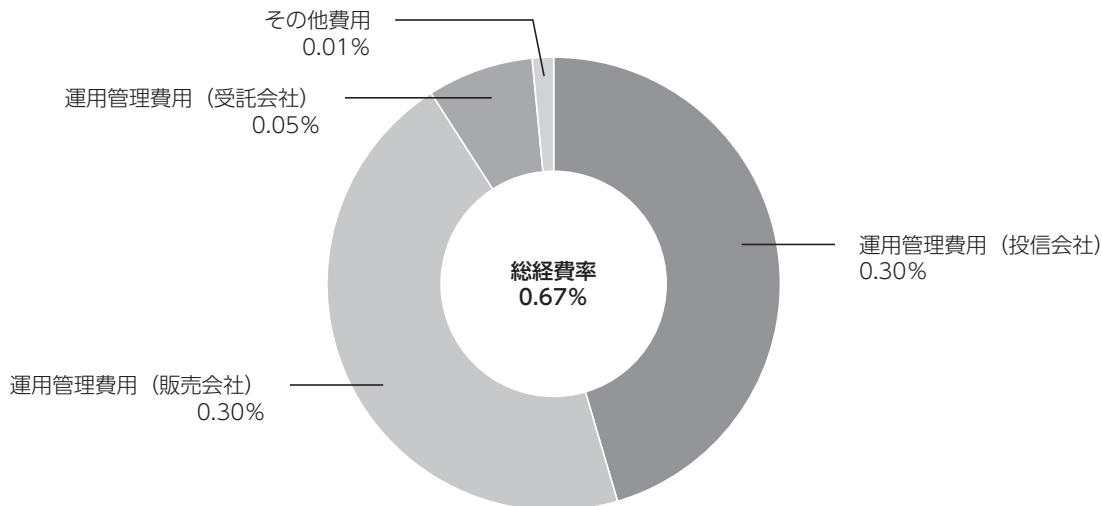
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.67%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年7月23日～2026年7月22日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド	4,993	31,616	207,029	1,298,342
三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド	32,972	145,277	60,248	266,520
日本債券マザーファンド	771,303	1,006,482	247,471	319,527
外国株式マザーファンド	19,404	126,591	82,490	545,925
マネー・マーケット・マザーファンド	1,181,005	1,210,601	28,789	29,532

○株式売買比率

(2025年7月23日～2026年7月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	三菱ＵＦＪ 日本株 アクティブマザーファンド	外国株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	53,041,629千円	69,436,853千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	68,901,223千円	36,360,974千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.76	1.90

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2025年7月23日～2026年7月22日)

利害関係人との取引状況

<三菱ＵＦＪ ＤＣ金利連動アロケーション型バランスファンド>

該当事項はございません。

<三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド>

区 分	買付額等 A			売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
株式	百万円 24,890	百万円 3,280	% 13.2	百万円 28,150	百万円 3,982	% 14.1

平均保有割合 3.5%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

<三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 60,637	百万円 5,289	% 8.7	百万円 57,686	百万円 7,128	% 12.4

平均保有割合 4.7%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

<日本債券マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 1,904	百万円 145	% 7.6	百万円 2,157	百万円 738	% 34.2

平均保有割合 61.6%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

(注) 公社債には現先などによるものを含みません。

<外国株式マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 21,868	百万円 206	% 0.9	百万円 35,173	百万円 4,669	% 13.3

平均保有割合 6.5%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

<マネー・マーケット・マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人の発行する有価証券等

<三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド>

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
株式	百万円 180	百万円 413	百万円 5,267

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

<日本債券マザーファンド>

種 類	買 付 額
公社債	百万円 600

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	1,713千円
うち利害関係人への支払額 (B)	159千円
(B) / (A)	9.3%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱ＵＦＪ銀行、三菱ＵＦＪ信託銀行、三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券、三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレーMUFG証券です。

○組入資産の明細

(2026年7月22日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド	509,823	307,787	2,369,596
三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド	564,808	537,532	2,448,514
日本債券マザーファンド	3,314,604	3,838,437	4,889,401
外国株式マザーファンド	406,514	343,428	2,461,143
マネー・マーケット・マザーファンド	1,780,435	2,932,651	3,016,232

○投資信託財産の構成

(2026年7月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド	2,369,596	15.5
三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド	2,448,514	16.0
日本債券マザーファンド	4,889,401	32.0
外国株式マザーファンド	2,461,143	16.1
マネー・マーケット・マザーファンド	3,016,232	19.7
コール・ローン等、その他	91,477	0.7
投資信託財産総額	15,276,363	100.0

(注) 三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（56,807,197千円）の投資信託財産総額（57,341,816千円）に対する比率は99.1%です。

(注) 外国株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（31,764,328千円）の投資信託財産総額（32,018,275千円）に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル＝163.21円	1 カナダドル＝115.70円	1 メキシコペソ＝9.3792円	1 ユーロ＝186.11円
1 イギリスポンド＝218.46円	1 スイスフラン＝200.80円	1 スウェーデンクローネ＝16.81円	1 ノルウェークローネ＝16.95円
1 デンマーククローネ＝24.89円	1 ポーランドズロチ＝42.9935円	1 オーストラリアドル＝114.33円	1 ニュージーランドドル＝95.12円
1 香港ドル＝20.81円	1 シンガポールドル＝126.34円	1 マレーシアリンギット＝39.8685円	100韓国ウォン＝11.0252円
1 ニュー台湾ドル＝5.0361円	1 中国元＝24.1108円	1 イスラエルシェケル＝53.5585円	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年7月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	15,276,363,782
コール・ローン等	86,646,351
三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド(評価額)	2,369,596,529
三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド(評価額)	2,448,514,709
日本債券マザーファンド(評価額)	4,889,401,055
外国株式マザーファンド(評価額)	2,461,143,035
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	3,016,232,430
未収入金	4,827,378
未収利息	2,295
(B) 負債	62,497,423
未払解約金	13,172,558
未払信託報酬	49,030,744
その他未払費用	294,121
(C) 純資産総額(A－B)	15,213,866,359
元本	7,094,520,569
次期繰越損益金	8,119,345,790
(D) 受益権総口数	7,094,520,569口
1万口当たり基準価額(C／D)	21,445円

<注記事項>

- ①期首元本額 7,012,611,822円
期中追加設定元本額 1,134,945,129円
期中一部解約元本額 1,053,036,382円
また、1口当たり純資産額は、期末2.1445円です。

②分配金の計算過程

項 目	2025年7月23日～ 2026年7月22日
費用控除後の配当等収益額	234,476,939円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	1,415,974,359円
収益調整金額	4,568,194,986円
分配準備積立金額	2,403,263,844円
当ファンドの分配対象収益額	8,621,910,128円
1万口当たり収益分配対象額	12,152円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

- ③「外国株式マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の45以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○損益の状況 (2025年7月23日～2026年7月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	391,408
受取利息	391,408
(B) 有価証券売買損益	1,771,150,122
売買益	2,138,869,813
売買損	△ 367,719,691
(C) 信託報酬等	△ 95,667,235
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	1,675,874,295
(E) 前期繰越損益金	2,377,840,847
(F) 追加信託差損益金	4,065,630,648
(配当等相当額)	(4,566,122,190)
(売買損益相当額)	(△ 500,491,542)
(G) 計(D＋E＋F)	8,119,345,790
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	8,119,345,790
追加信託差損益金	4,065,630,648
(配当等相当額)	(4,568,194,986)
(売買損益相当額)	(△ 502,564,338)
分配準備積立金	4,053,715,142

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱ＵＦＪアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に記載変更を行いました。

一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年4月1日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(2026年4月1日)

三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド

《第25期》決算日2026年6月22日

〔計算期間：2025年6月21日～2026年6月22日〕

「三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド」は、6月22日に第25期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第25期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	わが国の株式を主要投資対象とし、長期的に安定した信託財産の成長をはかることを目標として運用を行います。ボトムアップ・アプローチを基本としたアクティブ運用により長期的に東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）（配当込み）の動きを上回る運用成果をめざします。株式への投資にあたっては、運用チームによる会社訪問も含め、自ら徹底的に企業分析を行います。 銘柄選定は、主に以下の観点で行います。 ①オーナーの持ち分としての株主価値の見極め。 ②株主価値を分析する尺度としては、主に企業が事業から継続してキャッシュを生み出す能力を評価。 ③株主価値と株価との関係がバーゲン（株主価値＞株価）と判断される銘柄に投資。
主 要 運 用 対 象	わが国の株式を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		東 証 株 価 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	（ＴＯＰＩＸ） （配当込み）	期 騰 落			
	円	%		%	%	%	百万円
21期(2022年6月20日)	27,076	△ 8.1	2,939.28	△ 1.9	97.9	—	36,831
22期(2023年6月20日)	35,230	30.1	3,792.37	29.0	98.5	—	45,797
23期(2024年6月20日)	42,681	21.1	4,630.39	22.1	98.4	—	52,984
24期(2025年6月20日)	43,505	1.9	4,826.07	4.2	97.6	—	51,922
25期(2026年6月22日)	83,026	90.8	7,298.22	51.2	98.6	—	91,321

（注）東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）（配当込み）とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。ＴＯＰＩＸの指数値及びＴＯＰＩＸに係る標章又は商標は、株式会社ＪＰＸ総研又は株式会社ＪＰＸ総研の関連会社（以下「ＪＰＸ」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などＴＯＰＩＸに関するすべての権利・ノウハウ及びＴＯＰＩＸに係る標章又は商標に関するすべての権利はＪＰＸが有します。

（注）「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		東 証 株 価 指 数 (TOPIX) (配当込み)	騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率				
(期 首) 2025年6月20日	円	%		%	%	%
	43,505	—	4,826.07	—	97.6	—
6月末	45,490	4.6	4,974.53	3.1	97.9	—
7月末	47,441	9.0	5,132.22	6.3	98.5	—
8月末	49,182	13.0	5,363.98	11.1	98.5	—
9月末	51,510	18.4	5,523.68	14.5	98.1	—
10月末	57,492	32.2	5,865.99	21.5	98.3	—
11月末	56,796	30.6	5,949.55	23.3	98.7	—
12月末	56,514	29.9	6,010.98	24.6	97.1	—
2026年1月末	60,910	40.0	6,288.77	30.3	97.3	—
2月末	71,588	64.6	6,947.17	44.0	98.5	—
3月末	63,282	45.5	6,229.53	29.1	95.7	—
4月末	73,541	69.0	6,638.55	37.6	97.7	—
5月末	82,434	89.5	7,052.48	46.1	96.3	—
(期 末) 2026年6月22日	83,026	90.8	7,298.22	51.2	98.6	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

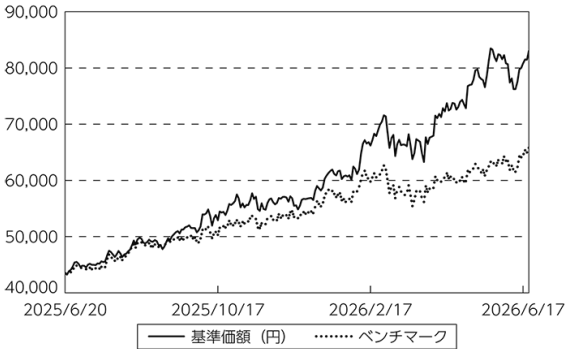
◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ90.8%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(51.2%)を39.6%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

組入銘柄の多くの株価が、成長性への期待などを背景に上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

銘柄要因

上位5銘柄…「イビデン」、「古河電気工業」、「メイコー」、「東京エレクトロン」、「レゾナック・ホールディングス」

下位5銘柄…「Sansan」、「サンリオ」、「ペプチドリーム」、「コナミグループ」、「日本電気」

●投資環境について

◎国内株式市況

- ・国内株式市況は上昇しました。
- ・中東における緊張の高まりなどから下落する局面もありましたが、高市政権の発足に伴う積極財政運営への期待、世界的なAI（人工知能）の開発・普及に向けた投資拡大への期待が高まったことなどを背景に、期間を通してみずと堅調な推移となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・運用チームによる会社訪問も含め、徹底的に企業分析を行ってまいりました。
- ・企業が営む事業のオーナーになれるかという視点から事業と経営者を評価し、企業が事業から着実にキャッシュを生み出す力を分析したうえで、(株主価値>株価)と判断される銘柄を選別することに努めました。
- ・組入銘柄数は57〜64で推移させました。個々の株価水準や新規投資候補銘柄との相对比较などを勘案し、適宜銘柄入れ替えを行いました。
- ・当期間では、「リクルートホールディングス」、「ファナック」など10銘柄を新規に組み入れた一方、より投資魅力度が高いと考えた銘柄への入替対象とした「Sansan」や「丸紅」など14銘柄を全株売却しました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について プラス要因

- ・業種配分要因：非鉄金属、電気機器をベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことなどがプラスに寄与しました。
- ・銘柄選択要因：「イビデン」、「メイコー」をベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことなどがプラスに寄与しました。

マイナス要因

- ・銘柄選択要因：「日本電気」、「Sansan」をベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことなどがマイナスに影響しました。

○今後の運用方針

- ・今後も運用チームによる会社訪問も含め、徹底的に企業分析を行います。
- ・また、企業が営む事業のオーナーになれるかという視点から事業と経営者を評価し、企業が事業から着実にキャッシュを生み出す力を分析したうえで、(株主価値>株価)と判断される銘柄を選別してまいります。
- ・AIデータセンター向け需要の拡大が見込まれる半導体や周辺機器、エネルギー需要の高まりを受けて恩恵が期待される電力・インフラ関連分野などに注目しつつ、個別企業の競争力や構造改革などの変化にも焦点を当てていきます。

○１万口当たりの費用明細

(2025年6月21日～2026年6月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 25 (25)	% 0.041 (0.041)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
合 計	25	0.041	
期中の平均基準価額は、60,185円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2025年6月21日～2026年6月22日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 5,884 (2,378)	千円 22,096,963 ()	千株 4,468	千円 26,625,926

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2025年6月21日～2026年6月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	48,722,889千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	66,183,922千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.73

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2025年6月21日～2026年6月22日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	22,096	3,270	14.8	26,625	4,244	15.9

利害関係人の発行する有価証券等

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 未 保 有 額
	百万円	百万円	百万円
株式	180	413	4,786

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	28,151千円
うち利害関係人への支払額 (B)	4,959千円
(B) / (A)	17.6%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJフィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2026年6月22日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
食料品 (1.5%)			
サントリービバレッジ&フード	45.1	—	—
味の素	156.8	156	960,960
キュービー	—	104.7	434,295
ニチレイ	56.4	—	—
化学 (8.3%)			
レゾナック・ホールディングス	301.8	108.3	2,092,897
トリケミカル研究所	319.3	419	1,650,860
富士フイルムホールディングス	249.6	335.5	1,128,622
デクセリアルズ	395.7	426.2	2,101,592
ニフコ	115.7	109.2	511,165
ユニ・チャーム	181.5	—	—
医薬品 (1.7%)			
ネクセラファーマ	387.3	415.5	409,683
第一三共	266.1	280.5	710,927
ベプチドリーム	393.9	437.8	427,380
ガラス・土石製品 (3.4%)			
日東紡績	151.4	61.4	1,269,752
MARUWA	22.8	25.2	1,773,828
非鉄金属 (3.3%)			
古河電気工業	189.3	51.6	2,992,800
機械 (3.0%)			
ディスコ	23.7	13.1	1,159,088
SMC	9.2	—	—
ダイキン工業	18.1	18.9	451,804
グローリー	91.9	—	—
三菱重工業	302.8	285.4	1,115,628
電気機器 (29.0%)			
キオクシアホールディングス	—	11.4	1,239,180
イビデン	159.6	178	4,703,650
パワーエックス	—	85.9	188,980
日立製作所	482.6	462.8	2,251,059
富士電機	100.7	128.2	1,910,821
ニデック	120.5	—	—
日本電気	133	512.8	1,924,025

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
ソニーグループ	534.3	623.5	1,984,600
TDK	282.1	280.6	1,140,077
メイコー	161.1	86	3,186,300
アドバンテスト	81.8	66	2,123,220
シスメックス	89.9	—	—
ファナック	—	163.3	1,299,868
東京エレクトロン	82.9	52.9	4,115,620
輸送用機器 (6.7%)			
川崎重工業	138.1	584	1,893,912
いすゞ自動車	236.6	235.4	539,183
トヨタ自動車	539.6	612.6	1,679,442
スズキ	575.8	611.9	1,169,340
豊田合成	139.6	138.9	706,584
精密機器 (5.4%)			
リガク・ホールディングス	612.4	791.7	2,257,136
HOYA	25.1	25	674,375
朝日インテック	376	536.9	1,908,679
その他製品 (2.0%)			
ヨネックス	—	97	222,130
アシックス	353.9	377.8	1,620,006
情報・通信業 (8.2%)			
Synspective	—	719.5	972,764
GMOペイメントゲートウェイ	43.3	34.6	278,806
インターネットイニシアティブ	187.9	—	—
マネーフォワード	109.8	—	—
ビジョナル	26.3	—	—
エクサウィザーズ	326.8	1,063.6	949,794
Sansan	477.9	—	—
メドレー	54.8	—	—
JMDC	41.8	—	—
東宝	39.9	336.5	414,736
コナミグループ	47.2	103	1,823,615
ソフトバンクグループ	126.9	407.5	2,951,930
卸売業 (4.4%)			
丸紅	283	—	—

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
三井物産	407.8	444.3	2,105,537
住友商事	—	160.5	1,041,484
サンリオ	105.9	857.7	810,955
小売業 (6.2%)			
トライアルホールディングス	348.4	571.2	1,566,801
MonotaRO	—	306.8	544,416
FOOD & LIFE COMPANIE	291.3	179.6	1,675,488
ファーストリテイリング	14.7	21.7	1,769,201
銀行業 (9.1%)			
三菱UFJフィナンシャル・グループ	1,532.3	1,436.1	4,786,521
三井住友フィナンシャルグループ	262.2	514.2	3,416,859

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
保険業 (1.9%)			
第一ライフグループ	389.2	188.4	345,619
東京海上ホールディングス	192.7	189	1,379,322
不動産業 (0.9%)			
三井不動産	545.6	542.8	802,529
サービス業 (5.0%)			
アストロスケールホールディングス	964.7	935.6	1,234,992
エムスリー	395.1	563.9	962,013
ラウンドワン	—	242.9	247,029
リクルートホールディングス	—	183.6	2,028,780
合 計	株 数 ・ 金 額	16,119	19,913
	銘柄数<比率>	64	60

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2026年6月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 90,038,676	% 97.4
コール・ローン等、その他	2,383,308	2.6
投資信託財産総額	92,421,984	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年6月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	92,421,984,503
コール・ローン等	2,122,723,409
株式(評価額)	90,038,676,310
未収配当金	260,528,622
未収利息	56,162
(B) 負債	1,100,979,932
未払解約金	1,100,979,932
(C) 純資産総額(A－B)	91,321,004,571
元本	10,999,144,775
次期繰越損益金	80,321,859,796
(D) 受益権総口数	10,999,144,775口
1万口当たり基準価額(C／D)	83,026円

<注記事項>

- ①期首元本額 11,934,633,655円
期中追加設定元本額 859,108,673円
期中一部解約元本額 1,794,597,553円
また、1口当たり純資産額は、期末8,3026円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱ＵＦＪ 日本株アクティブオープン(確定拠出年金)	7,739,448,419円
三菱ＵＦＪ 日本株アクティブオープン	2,390,564,827円
三菱ＵＦＪ バランスインカムオープン(毎月決算型)	515,215,006円
三菱ＵＦＪ ＤＣ金利連動アロケーション型バランスファンド	310,561,776円
三菱ＵＦＪ 日本株アクティブファンドＶＡ(適格機関投資家限定)	43,354,747円
合計	10,999,144,775円

○損益の状況 (2025年6月21日～2026年6月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	930,112,866
受取配当金	920,846,402
受取利息	9,265,699
その他収益金	765
(B) 有価証券売買損益	43,875,257,358
売買益	47,239,198,677
売買損	△ 3,363,941,319
(C) 当期損益金(A＋B)	44,805,370,224
(D) 前期繰越損益金	39,987,480,909
(E) 追加信託差損益金	4,557,075,545
(F) 解約差損益金	△ 9,028,066,882
(G) 計(C＋D＋E＋F)	80,321,859,796
次期繰越損益金(G)	80,321,859,796

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

【お 知 ら せ】

投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に記載変更を行いました。

一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年4月1日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(2026年4月1日)

外国株式マザーファンド

《第28期》決算日2026年7月22日

[計算期間：2025年7月23日～2026年7月22日]

「外国株式マザーファンド」は、7月22日に第28期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第28期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	日本を除く世界主要国の株式を主要投資対象とし、中長期的に信託財産の成長を目標として運用を行います。運用にあたってはMSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）をベンチマークとし、中長期的に同指数を上回る投資成果をめざします。株式の組入比率は、高位を維持することを基本とします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。運用指図に関する権限は、JPモルガン・アセット・マネジメント（UK）リミテッドに委託します。また、JPモルガン・アセット・マネジメント（UK）リミテッドは委託を受けた運用の指図に関する権限の一部を、J. P. モルガン・インベストメント・マネージメント・インクに更に委託することができます。
主 要 運 用 対 象	外国の株式を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		MSCI コクサイ・インデックス		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	(配当込み、円換算ベース)	期 騰 落	中 率		
	円	%		%	%	%	百万円
24期(2022年7月22日)	37,292	13.4	1,283,634.99	9.7	98.6	—	15,648
25期(2023年7月24日)	43,038	15.4	1,533,207.83	19.4	97.9	—	18,051
26期(2024年7月22日)	54,309	26.2	2,030,986.78	32.5	98.6	—	21,985
27期(2025年7月22日)	57,853	6.5	2,220,970.76	9.4	93.9	—	37,251
28期(2026年7月22日)	71,664	23.9	2,938,764.16	32.3	96.2	—	32,015

(注) MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）は、MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	MSCIコクサイ・インデックス		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			(配当込み、 円換算ベース)	騰 落 率		
(期 首) 2025年 7月22日	円 57,853	% —	2,220,970.76	% —	% 93.9	% —
7 月末	58,601	1.3	2,261,199.16	1.8	94.1	—
8 月末	58,650	1.4	2,277,492.57	2.5	94.8	—
9 月末	59,807	3.4	2,360,848.07	6.3	95.5	—
10月末	62,760	8.5	2,496,863.35	12.4	95.8	—
11月末	63,948	10.5	2,536,652.45	14.2	96.1	—
12月末	65,613	13.4	2,587,481.37	16.5	96.0	—
2026年 1 月末	66,064	14.2	2,583,506.02	16.3	95.7	—
2 月末	67,031	15.9	2,622,962.88	18.1	93.6	—
3 月末	62,654	8.3	2,462,214.83	10.9	94.0	—
4 月末	68,845	19.0	2,742,117.42	23.5	95.2	—
5 月末	69,610	20.3	2,873,289.74	29.4	95.1	—
6 月末	69,792	20.6	2,892,554.34	30.2	95.4	—
(期 末) 2026年 7月22日	71,664	23.9	2,938,764.16	32.3	96.2	—

(注) 騰落率は期首比。
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

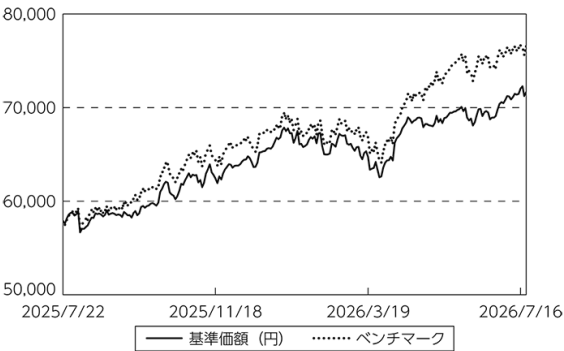
◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ23.9%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(32.3%)を8.4%下回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

個別銘柄（APPLE INCやASML HOLDING NVなど）の株価が上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎外国株式市況

- ・外国株式市況は上昇しました。
- ・期間の初めから2026年2月にかけては、米国の雇用統計などの一部経済指標の結果を受けて、米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ観測が高まったことや、米政府の対中半導体輸出規制緩和等がプラス材料となりました。その後、米国・イスラエルとイラン間の軍事衝突に収束の兆しがみえず原油価格が騰勢を強めるなかで、インフレ懸念の高まりを背景にFRBの利下げ観測が後退したこと等がマイナス材料となる局面もあったものの、人工知能（AI）関連分野への投資拡大期待を背景とした半導体関連銘柄への買いが継続したことや、米国・イラン間での和平合意観測を背景に投資家のリスク選好度が高まったこと等がプラス材料となり、当期間を通じてみると上昇しました。

◎為替市況

- ・米ドルは円に対して上昇しました。
- ・日本の財政赤字拡大に対する懸念などから、米ドルは対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・中長期的にベンチマークを上回る投資成果をめざして運用を行いました。
- ・超過収益の源泉を主として銘柄選択におき、独自の企業調査に基づくボトムアップの銘柄選択でアクティブ運用を行いました。銘柄選択にあたっては、長期の企業収益予想に基づくバリュエーション（株価評価）モデルを用い、魅力度が低下したと判断した銘柄などを売却し、魅力度が上昇したと判断した銘柄などを購入しました。
- ・外国株式の組入比率については、期間を通じて高位を維持しました。
- ・過去一定期間においては、モメンタム主導の相場環境が継続したことなどが当ファンドにとって逆風となりました。一方で、今後は一部の高成長銘柄に対する市場の過熱感が収まり、ファンダメンタルズが重視される相場環境へ移行することで、当ファンドの運用戦略が有効性を発揮すると考えています。引き続き、JPモルガン・アセット・マネジメント（UK）リミテッドと密にコミュニケーションを取り、パフォーマンス改善状況について注意深くモニタリングしつつ、投資成果の向上に向けた取り組みを継続してまいります。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・個別銘柄選択などがマイナスに影響しベンチマークを下回りました。

○今後の運用方針

- ・株式等の運用にあたっては、JPモルガン・アセット・マネジメント（UK）リミテッドに運用指図に関する権限を委託し、超過収益の源泉を主として銘柄選択におき、独自の企業調査に基づくボトムアップの銘柄選択でアクティブ運用を行います。
- ・銘柄選択にあたっては、長期の企業収益予想に基づくバリュエーション（株価評価）モデルを用いる方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 7 月23日～2026年 7 月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	18	0.028	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(18)	(0.028)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(b) 有 価 証 券 取 引 税	43	0.067	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(43)	(0.067)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(c) そ の 他 費 用	23	0.035	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
(保 管 費 用)	(23)	(0.035)	
(そ の 他)	(0)	(0.000)	
合 計	84	0.130	
期中の平均基準価額は、64,652円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2025年7月23日～2026年7月22日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 10,766	千アメリカドル 134,198	百株 13,122	千アメリカドル 174,036
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	975	7,536	1,013	13,662
	フランス	1,125 (11)	5,368 (—)	1,822 (—)	10,373 (12)
	オランダ	242	2,862	6,033	13,719
	アイルランド	291	2,159	170	1,314
	イギリス	—	—	373	1,138
	イギリス	7,158	千イギリスポンド 10,127	8,305	千イギリスポンド 8,674
	スイス	62 (—)	千スイスフラン 185 (△ 23)	622	千スイスフラン 2,468
	スウェーデン	2,538	千スウェーデンクローネ 57,611	1,318	千スウェーデンクローネ 38,139
	デンマーク	968	千デンマーククローネ 31,840	791	千デンマーククローネ 27,556
	香港	1,675	千香港ドル 21,184	2,758	千香港ドル 41,067
	シンガポール	—	千シンガポールドル —	649	千シンガポールドル 2,257
	韓国	380	千韓国ウォン 3,741,456	278	千韓国ウォン 5,577,406
	台湾	—	千ニュー台湾ドル —	700	千ニュー台湾ドル 126,159

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	千口	千アメリカドル	千口	千アメリカドル
	WELLTOWER INC	—	—	9	1,544
	VENTAS INC	27	2,095	14	1,297
	AMERICAN TOWER CORP	2	463	16	2,882
	小 計	29	2,558	39	5,723

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2025年7月23日～2026年7月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	69,436,853千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	36,360,974千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.90

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2025年7月23日～2026年7月22日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 21,868	百万円 206	% 0.9	百万円 35,173	百万円 4,669	% 13.3

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2026年7月22日現在)

外国株式

銘柄	柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカドル	千円	
AMERICAN EXPRESS CO		—	60	2,128	347,465	金融サービス
ADVANCED MICRO DEVICES		—	18	982	160,385	半導体・半導体製造装置
ACCENTURE PLC-CL A		106	54	762	124,374	ソフトウェア・サービス
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO		305	262	1,598	260,861	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ANALOG DEVICES INC		114	63	2,438	398,050	半導体・半導体製造装置
AUTOZONE INC		5	6	2,018	329,476	一般消費財・サービス流通・小売り
CONOCOPHILLIPS		—	198	2,332	380,609	エネルギー
DANAHER CORP		—	127	2,290	373,909	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
WALT DISNEY CO/THE		294	100	962	157,067	メディア・娯楽
DOVER CORP		83	103	2,181	356,100	資本財
EXXON MOBIL CORP		371	—	—	—	エネルギー
EMERSON ELECTRIC CO		86	—	—	—	資本財
EATON CORP PLC		49	—	—	—	資本財
NEXTERA ENERGY INC		322	330	2,903	473,957	公益事業
JOHNSON & JOHNSON		278	138	3,466	565,716	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A		144	—	—	—	食品・飲料・タバコ
LOWE'S COS INC		137	76	1,560	254,658	一般消費財・サービス流通・小売り
MEDTRONIC PLC		195	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
MICRON TECHNOLOGY INC		88	—	—	—	半導体・半導体製造装置
BANK OF AMERICA CORP		851	541	3,313	540,861	銀行
PEPSICO INC		—	113	1,526	249,087	食品・飲料・タバコ
PPG INDUSTRIES INC		172	—	—	—	素材
REGIONS FINANCIAL CORP		—	768	2,369	386,736	銀行
STRYKER CORP		—	66	2,091	341,325	ヘルスケア機器・サービス
SCHWAB (CHARLES) CORP		472	179	1,791	292,387	金融サービス
SEMPRA		—	236	2,140	349,285	公益事業
SOUTHERN CO/THE		261	—	—	—	公益事業
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC		63	26	1,381	225,460	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UNITEDHEALTH GROUP INC		32	28	1,244	203,109	ヘルスケア機器・サービス
WELLS FARGO & CO		390	331	2,912	475,396	銀行
YUM! BRANDS INC		131	143	2,109	344,225	消費者サービス
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR		30	—	—	—	半導体・半導体製造装置
CARNIVAL CORP LTD		594	—	—	—	消費者サービス
FIDELITY NATIONAL INFO SERV		402	199	829	135,453	金融サービス
APPLIED MATERIALS INC		—	32	1,847	301,574	半導体・半導体製造装置
MICROSOFT CORP		360	190	7,567	1,235,106	ソフトウェア・サービス
AUTODESK INC		—	63	1,346	219,762	ソフトウェア・サービス
SALESFORCE INC		96	101	1,718	280,413	ソフトウェア・サービス
SYNOPSYS INC		27	—	—	—	ソフトウェア・サービス
AMAZON.COM INC		559	345	8,561	1,397,365	一般消費財・サービス流通・小売り
WASTE CONNECTIONS INC		—	125	2,121	346,284	商業・専門サービス
NVIDIA CORP		650	522	10,821	1,766,189	半導体・半導体製造装置
BOOKING HOLDINGS INC		—	110	1,990	324,889	消費者サービス
TRUIST FINANCIAL CORP		396	—	—	—	銀行
VERTEX PHARMACEUTICALS INC		29	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
APPLE INC		416	272	8,934	1,458,256	テクノロジー・ハードウェアおよび機器

銘 柄	株 数	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等
		株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
EQT CORP	—	360	1,792	292,635	エネルギー
AMERIPRISE FINANCIAL INC	37	—	—	—	金融サービス
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	233	—	—	—	金融サービス
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	420	—	—	—	消費者サービス
MASTERCARD INC - A	66	71	3,853	628,960	金融サービス
KEURIG DR PEPPER INC	740	307	928	151,462	食品・飲料・タバコ
NXP SEMICONDUCTORS NV	114	66	1,804	294,545	半導体・半導体製造装置
META PLATFORMS INC-CLASS A	115	62	4,009	654,309	メディア・娯楽
CMS ENERGY CORP	170	—	—	—	公益事業
ABBVIE INC	146	131	3,365	549,268	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TESLA INC	—	23	876	142,986	自動車・自動車部品
ZOETIS INC	—	123	929	151,743	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALPHABET INC-CL C	—	215	7,458	1,217,271	メディア・娯楽
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN	129	—	—	—	消費者サービス
PALO ALTO NETWORKS INC	—	55	1,896	309,589	ソフトウェア・サービス
ARTHUR J GALLAGHER & CO	77	87	2,166	353,629	保険
HEWLETT PACKARD ENTERPRISE	—	241	1,126	183,888	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ARISTA NETWORKS INC	—	95	1,665	271,882	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HOWMET AEROSPACE INC	123	—	—	—	資本財
BAKER HUGHES CO	623	465	2,623	428,177	エネルギー
INGERSOLL-RAND INC	321	181	1,469	239,884	資本財
BROADCOM INC	43	77	2,992	488,433	半導体・半導体製造装置
BURLINGTON STORES INC	101	50	1,788	291,826	一般消費財・サービス流通・小売り
THE CIGNA GROUP	—	34	996	162,571	ヘルスケア機器・サービス
AON PLC-CLASS A	—	59	2,142	349,717	保険
OTIS WORLDWIDE CORP	176	—	—	—	資本財
VERTIV HOLDINGS CO-A	—	31	947	154,658	資本財
SEAGATE TECHNOLOGY HOLDINGS	85	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TOAST INC-CLASS A	—	296	900	147,000	金融サービス
COMPASS GROUP PLC	—	917	2,851	465,334	消費者サービス
小計	株数・金額	12,250	9,894	140,834	22,985,583
	銘柄数<比率>	52	55	—	<71.8%>
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ		
SIEMENS AG-REG	127	85	2,300	428,236	資本財
ALLIANZ SE-REG	67	—	—	—	保険
INFINEON TECHNOLOGIES AG	—	140	950	176,908	半導体・半導体製造装置
DEUTSCHE BOERSE AG	38	—	—	—	金融サービス
MUENCHENER RUECKVER AG-REG	26	25	1,293	240,673	保険
MTU AERO ENGINES AG	30	—	—	—	資本財
小計	株数・金額	290	251	4,544	845,818
	銘柄数<比率>	5	3	—	<2.6%>
(ユーロ…フランス)					
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	30	24	1,160	215,888	耐久消費財・アパレル
AIR LIQUIDE SA	74	110	1,945	362,096	素材
SANOFI	287	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CAPGEMINI SE	163	56	508	94,641	ソフトウェア・サービス
ORANGE	—	663	1,073	199,861	電気通信サービス
PERNOD RICARD SA	86	—	—	—	食品・飲料・タバコ
ENGIE	1,192	294	795	148,003	公益事業
小計	株数・金額	1,834	1,148	5,483	1,020,491
	銘柄数<比率>	6	5	—	<3.2%>

銘 柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(ユーロ…オランダ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
AIRBUS SE		116	—	—	—	資本財
KONINKLIJKE KPN NV		4,947	—	—	—	電気通信サービス
HEINEKEN NV		143	121	934	173,891	食品・飲料・タバコ
ASML HOLDING NV		38	17	2,802	521,627	半導体・半導体製造装置
FERROVIAL NV		683	—	—	—	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	5,929	139	3,737	695,518	
	銘 柄 数 < 比 率 >	5	2	—	<2.2%>	
(ユーロ…アイルランド)						
KINGSPAN GROUP PLC		—	121	928	172,745	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	—	121	928	172,745	
	銘 柄 数 < 比 率 >	—	1	—	<0.5%>	
(ユーロ…イギリス)						
SHELL PLC		373	—	—	—	エネルギー
小 計	株 数 ・ 金 額	373	—	—	—	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	—	—	<—%>	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	8,428	1,660	14,693	2,734,574	
	銘 柄 数 < 比 率 >	17	11	—	<8.5%>	
(イギリス)				千イギリスポンド		
BARCLAYS PLC		5,392	2,403	1,255	274,275	銀行
ASTRAZENECA PLC		165	116	1,449	316,673	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BAE SYSTEMS PLC		343	441	841	183,927	資本財
RELX PLC		—	627	1,539	336,226	商業・専門サービス
SSE PLC		1,077	—	—	—	公益事業
RIO TINTO PLC		—	125	847	185,116	素材
3I GROUP PLC		—	258	646	141,207	金融サービス
BARRATT REDROW PLC		1,813	—	—	—	耐久消費財・アパレル
HALEON PLC		—	3,373	1,243	271,640	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SUNBELT RENTALS HOLDINGS INC		—	301	1,576	344,476	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	8,793	7,646	9,400	2,053,543	
	銘 柄 数 < 比 率 >	5	8	—	<6.4%>	
(スイス)				千スイスフラン		
UBS GROUP AG-REG		743	414	1,763	354,175	金融サービス
SANDOZ GROUP AG		231	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額	974	414	1,763	354,175	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	1	—	<1.1%>	
(スウェーデン)				千スウェーデンクローネ		
ATLAS COPCO AB-A SHS		—	1,081	21,373	359,280	資本財
VOLVO AB-B SHS		867	1,006	34,177	574,523	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	867	2,088	55,550	933,803	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	2	—	<2.9%>	
(デンマーク)				千デンマーククローネ		
NOVO NORDISK A/S-B		266	286	9,279	230,974	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NOVONESIS (NOVOZYMES) B		210	—	—	—	素材
DANSKE BANK A/S		—	367	13,386	333,193	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	476	653	22,666	564,168	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<1.8%>	
(香港)				千香港ドル		
TENCENT HOLDINGS LTD		299	—	—	—	メディア・娯楽
ATA GROUP LTD		2,838	2,054	15,805	328,913	保険
小 計	株 数 ・ 金 額	3,137	2,054	15,805	328,913	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	1	—	<1.0%>	

銘 柄		期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(シンガポール) UNITED OVERSEAS BANK LTD		百株 649	百株 —	千シンガポールドル —	千円 —	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	649 1	— —	— <—%>	—	
(韓国) SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD		—	101	千韓国ウォン 2,641,282	291,206	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	— —	101 1	2,641,282 —	291,206 <0.9%>	
(台湾) TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC		1,150	450	千ニュー台湾ドル 108,450	546,165	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	1,150 1	450 1	108,450 —	546,165 <1.7%>	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	36,726 83	24,963 82	— —	30,792,133 <96.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

銘 柄		期首(前期末)		当 期 末			
		口 数	口 数	評 価 額		比 率	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)		千口	千口	千アメリカドル	千円	%	
WELLTOWER INC		9	—	—	—	—	
VENTAS INC		20	33	3,252	530,888	1.7	
AMERICAN TOWER CORP		22	8	1,411	230,428	0.7	
合 計	口 数 ・ 金 額	52	41	4,664	761,317		
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	2	—	<2.4%>		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2026年7月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 30,792,133	% 96.2
投資証券	761,317	2.4
コール・ローン等、その他	464,825	1.4
投資信託財産総額	32,018,275	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（31,764,328千円）の投資信託財産総額（32,018,275千円）に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=163.21円	1 ユーロ=186.11円	1 イギリスポンド=218.46円	1 スイスフラン=200.80円
1 スウェーデンクローネ=16.81円	1 デンマーククローネ=24.89円	1 香港ドル=20.81円	100韓国ウォン=11.0252円
1 ニュー台湾ドル=5.0361円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年7月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	32,018,275,893
コール・ローン等	443,098,596
株式(評価額)	30,792,133,439
投資証券(評価額)	761,317,364
未収配当金	21,719,766
未収利息	6,728
(B) 負債	2,982,744
未払解約金	2,982,744
(C) 純資産総額(A－B)	32,015,293,149
元本	4,467,427,408
次期繰越損益金	27,547,865,741
(D) 受益権総口数	4,467,427,408口
1万口当たり基準価額(C／D)	71,664円

<注記事項>

- ①期首元本額 6,439,091,080円
 期中追加設定元本額 142,920,361円
 期中一部解約元本額 2,114,584,033円
 また、1口当たり純資産額は、期末71,664円です。

- ②期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）
 三菱UFJ <DC>海外株式オープン 3,247,736,869円
 海外株式セレクション（ラップ向け） 875,743,389円
 三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド 343,428,086円
 三菱UFJ グローバルバランスVA 519,064円
 合計 4,467,427,408円

【お 知 ら せ】

投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に記載変更を行いました。
一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年4月1日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。
(2026年4月1日)

○損益の状況 (2025年7月23日～2026年7月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	593,745,494
受取配当金	572,812,976
受取利息	20,742,741
その他収益金	189,777
(B) 有価証券売買損益	7,497,765,879
売買益	11,409,191,505
売買損	△ 3,911,425,626
(C) 保管費用等	△ 13,353,745
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	8,078,157,628
(E) 前期繰越損益金	30,812,875,993
(F) 追加信託差損益金	816,758,300
(G) 解約差損益金	△12,159,926,180
(H) 計(D＋E＋F＋G)	27,547,865,741
次期繰越損益金(H)	27,547,865,741

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

日本債券マザーファンド

《第28期》決算日2026年7月22日

[計算期間：2025年7月23日～2026年7月22日]

「日本債券マザーファンド」は、7月22日に第28期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第28期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	わが国の公社債を主要投資対象とし、ポートフォリオのデュレーション調整と銘柄選択による収益獲得をめざして運用を行います。ポートフォリオのデュレーションはベンチマークの平均を中心に調整します。デュレーション調整は主としてファンダメンタルズ分析に基づく中期的な金利見通しに沿って行います。銘柄選択は信用リスクと金利スプレッドを定量的・定性的に分析して行います。NOMURA-BPI総合をベンチマークとし、同指数を上回る投資成果をめざして運用を行います。
主 要 運 用 対 象	わが国の公社債を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		NOMURA-BPI総合		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落 率	中 率	期 騰 落 率	中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
24期(2022年7月22日)	14,526	△3.1	377.16	△3.0	98.2	—	8,914
25期(2023年7月24日)	14,447	△0.5	374.97	△0.6	98.2	—	9,247
26期(2024年7月22日)	13,802	△4.5	357.52	△4.7	98.2	—	8,341
27期(2025年7月22日)	13,371	△3.1	345.73	△3.3	97.7	—	7,847
28期(2026年7月22日)	12,738	△4.7	325.89	△5.7	98.8	—	6,990

(注) NOMURA-BPI総合とは、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		N O M U R A - B P I 総 合		債 組 入 比	債 先 物 比
	円	騰 落 率		騰 落 率	率	率
(期 首) 2025年7月22日	13,371	—	345.73	—	97.7%	—%
7月末	13,348	△0.2	344.96	△0.2	96.4	—
8月末	13,313	△0.4	343.89	△0.5	97.9	—
9月末	13,313	△0.4	343.62	△0.6	97.3	—
10月末	13,343	△0.2	344.19	△0.4	97.2	—
11月末	13,196	△1.3	340.28	△1.6	97.7	—
12月末	13,061	△2.3	336.03	△2.8	96.7	—
2026年1月末	12,904	△3.5	331.79	△4.0	97.2	—
2月末	13,091	△2.1	336.58	△2.6	97.4	—
3月末	12,872	△3.7	330.41	△4.4	97.8	—
4月末	12,805	△4.2	328.33	△5.0	96.4	—
5月末	12,749	△4.7	326.57	△5.5	97.2	—
6月末	12,756	△4.6	326.60	△5.5	98.4	—
(期 末) 2026年7月22日	12,738	△4.7	325.89	△5.7	98.8	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

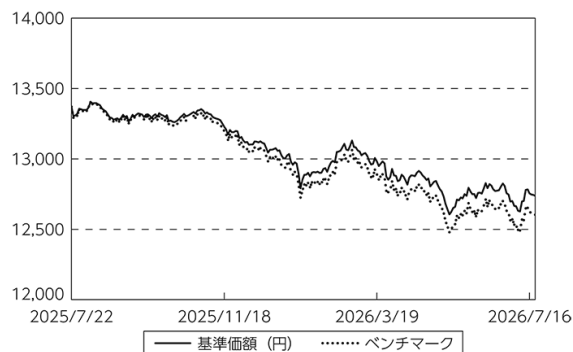
◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ4.7%の下落となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(－5.7%)を1.0%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

国内金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について**◎国内債券市況**

- ・国内金利は上昇しました。
- ・国内金利は、日銀による政策金利引き上げなどを背景に上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・ベンチマークを上回る投資成果をめざして運用を行いました。
- ・ファンド全体のデュレーション（平均回収期間や金利感応度）は中立から短めで調整しました。年限別構成については、中期ゾーンのアンダーウェイト・超長期ゾーンのオーバーウェイトを基本に調整しました。
- ・債券種別構成については、投資家の資金余剰感などを背景とした需給関係から、国債以外の債券のスプレッド（国債に対する金利差）は横ばい圏で推移すると判断し、相対的にスプレッド妙味のある事業債、円建外債およびABSのオーバーウェイト、スプレッド妙味の乏しい地方債および政府保証債のアンダーウェイトを維持しました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について（プラス要因）**◎債券種別構成**

- ・期間の初めから期間末にかけてパフォーマンスの優れた事業債および円建外債をオーバーウェイトとしたこと。

◎デュレーション

- ・2025年11月から2026年1月中旬、および2026年3月から5月中旬にかけての金利上昇局面において、ファンド全体のデュレーションを短めて調整したこと。

◎今後の運用方針

- ・安定した利子収益確保をめざし、債券組入比率は引き続き高位を維持する方針です。
- ・ファンド全体のデュレーションは、当面ベンチマーク対比中立を基本に機動的にリスク度合いを調整する方針です。
- ・債券種別構成は、事業債、円建外債およびABSについて、ベンチマーク対比多めの保有を維持する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025 年 7 月 23 日～2026 年 7 月 22 日)

該当事項はございません。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2025 年 7 月 23 日～2026 年 7 月 22 日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内		千円	千円
	国債証券	704, 243	970, 519
	社債券	1, 200, 000	1, 186, 806

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)
(注) 社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

○ 利害関係人との取引状況等

(2025 年 7 月 23 日～2026 年 7 月 22 日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	1, 904	145	7. 6	2, 157	738	34. 2

(注) 公社債には現先などによるものを含みません。

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	買 付 額
公社債	百万円 600

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2026年7月22日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	4,200,000	3,454,378	49.4	—	49.4	—	—
普通社債券	3,500,000	3,453,596	49.4	—	18.3	22.6	8.5
	(3,400,000)	(3,353,678)	(48.0)	(—)	(18.3)	(21.2)	(8.5)
合 計	7,700,000	6,907,974	98.8	—	67.7	22.6	8.5
	(3,400,000)	(3,353,678)	(48.0)	(—)	(18.3)	(21.2)	(8.5)

(注) ()内は非上場債で内書き。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘	柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券		%	千円	千円	
第1回利付国債 (40年)		2.4	20,000	16,007	2048/ 3 /20
第4回利付国債 (40年)		2.2	20,000	14,606	2051/ 3 /20
第5回利付国債 (40年)		2.0	140,000	96,033	2052/ 3 /20
第7回利付国債 (40年)		1.7	20,000	12,433	2054/ 3 /20
第16回利付国債 (40年)		1.3	70,000	34,925	2063/ 3 /20
第17回利付国債 (40年)		2.2	110,000	73,260	2064/ 3 /20
第18回利付国債 (40年)		3.1	60,000	50,498	2065/ 3 /20
第19回利付国債 (40年)		3.8	20,000	19,765	2066/ 3 /20
第370回利付国債 (10年)		0.5	100,000	89,452	2033/ 3 /20
第375回利付国債 (10年)		1.1	80,000	72,316	2034/ 6 /20
第380回利付国債 (10年)		1.7	20,000	18,503	2035/ 9 /20
第381回利付国債 (10年)		2.1	20,000	19,070	2035/12/20
第382回利付国債 (10年)		2.4	60,000	58,509	2036/ 3 /20
第383回利付国債 (10年)		2.7	40,000	39,890	2036/ 6 /20
第23回利付国債 (30年)		2.5	100,000	98,014	2036/ 6 /20
第26回利付国債 (30年)		2.4	30,000	28,813	2037/ 3 /20
第28回利付国債 (30年)		2.5	50,000	47,758	2038/ 3 /20
第30回利付国債 (30年)		2.3	50,000	45,925	2039/ 3 /20
第31回利付国債 (30年)		2.2	40,000	35,962	2039/ 9 /20
第32回利付国債 (30年)		2.3	90,000	81,182	2040/ 3 /20
第33回利付国債 (30年)		2.0	90,000	77,400	2040/ 9 /20
第34回利付国債 (30年)		2.2	50,000	43,703	2041/ 3 /20
第36回利付国債 (30年)		2.0	30,000	25,018	2042/ 3 /20
第37回利付国債 (30年)		1.9	40,000	32,520	2042/ 9 /20
第39回利付国債 (30年)		1.9	50,000	40,014	2043/ 6 /20
第40回利付国債 (30年)		1.8	40,000	31,315	2043/ 9 /20
第41回利付国債 (30年)		1.7	30,000	22,977	2043/12/20
第42回利付国債 (30年)		1.7	40,000	30,447	2044/ 3 /20
第44回利付国債 (30年)		1.7	70,000	52,730	2044/ 9 /20
第46回利付国債 (30年)		1.5	50,000	35,915	2045/ 3 /20
第47回利付国債 (30年)		1.6	20,000	14,557	2045/ 6 /20
第54回利付国債 (30年)		0.8	100,000	58,388	2047/ 3 /20
第60回利付国債 (30年)		0.9	140,000	79,655	2048/ 9 /20
第73回利付国債 (30年)		0.7	90,000	43,296	2051/12/20
第80回利付国債 (30年)		1.8	110,000	70,551	2053/ 9 /20
第82回利付国債 (30年)		1.8	30,000	19,112	2054/ 3 /20
第83回利付国債 (30年)		2.2	80,000	56,192	2054/ 6 /20
第85回利付国債 (30年)		2.3	30,000	21,488	2054/12/20
第86回利付国債 (30年)		2.4	40,000	29,339	2055/ 3 /20
第87回利付国債 (30年)		2.8	20,000	16,040	2055/ 6 /20
第88回利付国債 (30年)		3.2	20,000	17,424	2055/ 9 /20
第89回利付国債 (30年)		3.4	20,000	18,133	2055/12/20
第90回利付国債 (30年)		3.7	80,000	76,900	2056/ 3 /20
第140回利付国債 (20年)		1.7	100,000	97,419	2032/ 9 /20
第143回利付国債 (20年)		1.6	100,000	96,236	2033/ 3 /20

銘	柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券		%	千円	千円	
第145回利付国債 (20年)		1.7	100,000	96,451	2033/6/20
第146回利付国債 (20年)		1.7	70,000	67,190	2033/9/20
第147回利付国債 (20年)		1.6	90,000	85,388	2033/12/20
第148回利付国債 (20年)		1.5	140,000	131,254	2034/3/20
第149回利付国債 (20年)		1.5	70,000	65,269	2034/6/20
第150回利付国債 (20年)		1.4	90,000	82,839	2034/9/20
第151回利付国債 (20年)		1.2	80,000	72,045	2034/12/20
第152回利付国債 (20年)		1.2	50,000	44,768	2035/3/20
第153回利付国債 (20年)		1.3	130,000	116,760	2035/6/20
第154回利付国債 (20年)		1.2	90,000	79,645	2035/9/20
第160回利付国債 (20年)		0.7	100,000	80,515	2037/3/20
第166回利付国債 (20年)		0.7	100,000	76,473	2038/9/20
第183回利付国債 (20年)		1.4	60,000	44,788	2042/12/20
第186回利付国債 (20年)		1.5	120,000	89,335	2043/9/20
第189回利付国債 (20年)		1.9	50,000	39,166	2044/6/20
第191回利付国債 (20年)		2.0	50,000	39,481	2044/12/20
第192回利付国債 (20年)		2.4	60,000	50,389	2045/3/20
第193回利付国債 (20年)		2.5	20,000	17,008	2045/6/20
第194回利付国債 (20年)		2.7	20,000	17,492	2045/9/20
第196回利付国債 (20年)		3.4	60,000	58,017	2046/3/20
第197回利付国債 (20年)		3.7	40,000	40,393	2046/6/20
小	計		4,200,000	3,454,378	
普通社債券					
第2回積水ハウス利払繰延・期限前償還条項・劣後特約付		1.713	100,000	97,909	2059/7/8
第1回住友生命第4回劣後ローン永久債利払繰延・任意償還条項付		1.884	100,000	98,304	—
第1回日本生命第9回劣後ローン利払繰延・期限前償還条項付		1.824	100,000	98,308	2054/8/2
第3回東急不動産ホールディングス利払繰延・期限前償還条項付		2.208	100,000	98,348	2060/3/12
第17回武田薬品工業		1.599	100,000	97,342	2030/6/12
第4回日本製鉄利払繰延・期限前償還条項・劣後債特約付		1.534	100,000	97,087	2059/6/13
第1回住友生命2023基金		0.705	100,000	97,263	2028/8/8
第24回イオン (サステナビリティ)		0.799	100,000	97,341	2028/8/17
第9回三井住友トラストグループ永久債任意償還条項付		2.274	100,000	97,980	—
第19回みずほフィナンシャルグループ永久債任意償還条項付		2.036	100,000	98,235	—
第21回みずほフィナンシャルグループ永久債任意償還条項付		2.164	100,000	97,881	—
第23回みずほフィナンシャルグループ永久債任意償還条項付		2.273	100,000	97,625	—
第41回SBIホールディングス		1.45	100,000	99,145	2028/1/21
第25回イオンフィナンシャルサービス		1.725	100,000	97,813	2030/2/27
第7回野村ホールディングス永久債任意償還条項付		2.855	100,000	98,815	—
第8回野村ホールディングス		0.959	100,000	97,608	2028/9/6
第7回三菱地所利払繰延・期限前償還条項・劣後特約付		2.411	100,000	98,940	2086/2/3
第37回イオンモール (グリーン)		1.107	100,000	97,564	2028/12/14
第30回商船三井		1.454	100,000	99,000	2028/9/4
第33回ソフトバンク		1.844	100,000	99,876	2028/5/26
第88回東京電力パワーグリッド		2.548	100,000	99,573	2031/4/21
第30回JERA		1.125	100,000	98,734	2028/4/25
第24回ビー・ビー・シー・イー・エス・エー期限前償還条項付		1.613	100,000	99,359	2028/12/19

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
普通社債券	%	千円	千円	
第29回ビー・ビー・シー・イー・エス・エー期限前償還条項付	1.89	100,000	98,935	2029/12/11
第16回クレディ・アグリコル・エス・エー (2026)	3.054	100,000	99,614	2036/6/5
第18回クレディ・アグリコル・エス・エー (2025)	1.562	100,000	99,249	2029/1/17
第21回クレディ・アグリコル・エス・エー (2025)	1.552	100,000	98,939	2029/6/5
第10回エイチエスピーシー・ホールディングス期限前償還条項	1.639	100,000	98,883	2029/9/11
第10回ロイズ・バンキング・グループ期限前償還条項付	1.247	100,000	99,552	2028/5/26
第14回ロイズ・バンキング・グループ期限前償還条項付	2.212	100,000	99,883	2030/6/21
第6回フランス電力	1.059	100,000	97,770	2028/6/28
第10回フランス電力	1.172	100,000	98,939	2027/10/25
第29回ルノー	3.02	100,000	100,316	2030/5/29
BARCLAYS PLC	2.428	100,000	99,918	2030/5/21
COMMONWEALTH BANK AUST	2.869	100,000	101,548	2036/6/18
小 計		3,500,000	3,453,596	
合 計		7,700,000	6,907,974	

○投資信託財産の構成

(2026年7月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 6,907,974	% 98.8
コール・ローン等、その他	85,580	1.2
投資信託財産総額	6,993,554	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年7月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,993,554,702
コール・ローン等	53,660,455
公社債(評価額)	6,907,974,500
未収利息	29,937,704
前払費用	1,982,043
(B) 負債	2,993,784
未払解約金	2,993,784
(C) 純資産総額(A－B)	6,990,560,918
元本	5,488,064,898
次期繰越損益金	1,502,496,020
(D) 受益権総口数	5,488,064,898口
1万口当たり基準価額(C／D)	12,738円

<注記事項>

- ①期首元本額 5,869,168,515円
 期中追加設定元本額 1,417,488,862円
 期中一部解約元本額 1,798,592,479円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.2738円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
- | | |
|------------------------------|----------------|
| 三菱ＵＦＪ ＤＣ金利連動アロケーション型バランスファンド | 3,838,437,004円 |
| 三菱ＵＦＪ <ＤＣ>日本債券ファンド | 1,121,543,714円 |
| 三菱ＵＦＪ 国内バランス２０ | 519,537,954円 |
| 三菱ＵＦＪ グローバルバランスＶＡ | 8,546,226円 |
| 合計 | 5,488,064,898円 |

【お 知 ら せ】

- ①投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に記載変更を行いました。
一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年4月1日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。
(2026年4月1日)
- ②運用改善を目的として、2025年10月22日に組入債券の格付基準をＡ格相当以上からＢＢＢ格相当以上へと変更しました。

○損益の状況 (2025年7月23日～2026年7月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	123,574,754
受取利息	123,574,754
(B) 有価証券売買損益	△ 506,577,400
売買益	3,677,800
売買損	△ 510,255,200
(C) 当期損益金(A＋B)	△ 383,002,646
(D) 前期繰越損益金	1,978,656,050
(E) 追加信託差損益金	431,368,542
(F) 解約差損益金	△ 524,525,926
(G) 計(C＋D＋E＋F)	1,502,496,020
次期繰越損益金(G)	1,502,496,020

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド

《第26期》決算日2025年12月15日

〔計算期間：2024年12月17日～2025年12月15日〕

「三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド」は、12月15日に第26期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第26期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本・円ベース）をベンチマークとし、これを中長期的に上回る投資成果をめざします。 運用にあたっては、各国のマクロ分析や金利予測に基づいて、カントリーアロケーション、デュレーションおよび残存構成のコントロール、利回り較差に着目した銘柄選択でアクティブに超過収益の獲得をめざします。さらに、ポートフォリオとベンチマークを比較分析することにより、リスクのチェックとコントロールを行います。 組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。ただし、エクスポージャーのコントロール等を目的として為替予約取引等を活用する場合があります。 公社債の組入比率は高位（通常の状態では90%以上）を基本とします。 （ファンドにおいてわが国を除く世界主要国の公社債とは、国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債（複数国が協調して設立した国際的な組織が発行する債券）、社債等を指します。）
主 要 運 用 対 象	わが国を除く世界主要国の公社債（国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、社債等）を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資に制限を設けません。

○最近５期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		ＦＴＳＥ世界国債インデックス		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	(除く日本・円ベース)	期 騰 落			
	円	%		%	%	%	百万円
22期(2021年12月15日)	33,655	3.1	515.51	3.6	96.0	—	48,104
23期(2022年12月15日)	34,017	1.1	514.59	△0.2	94.0	—	47,121
24期(2023年12月15日)	36,512	7.3	554.91	7.8	96.2	—	48,991
25期(2024年12月16日)	39,541	8.3	605.57	9.1	95.7	—	48,722
26期(2025年12月15日)	43,414	9.8	660.66	9.1	93.0	4.1	50,480

(注) ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	F T S E 世界国債インデックス		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	(除く日本・円ベース)	騰 落 率		
(期 首)	円	%		%	%	%
2024年12月16日	39,541	－	605.57	－	95.7	－
12月末	40,114	1.4	613.98	1.4	93.8	－
2025年1月末	39,343	△ 0.5	604.08	△0.2	97.2	－
2月末	38,562	△ 2.5	593.91	△1.9	97.7	－
3月末	38,922	△ 1.6	601.11	△0.7	97.3	－
4月末	38,343	△ 3.0	587.35	△3.0	94.0	－
5月末	38,557	△ 2.5	593.19	△2.0	94.6	－
6月末	39,631	0.2	606.22	0.1	93.4	－
7月末	40,327	2.0	616.34	1.8	91.9	3.9
8月末	40,345	2.0	615.62	1.7	93.0	4.6
9月末	41,160	4.1	626.65	3.5	92.8	2.6
10月末	42,735	8.1	651.83	7.6	93.8	－
11月末	43,646	10.4	664.20	9.7	93.8	1.8
(期 末)						
2025年12月15日	43,414	9.8	660.66	9.1	93.0	4.1

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

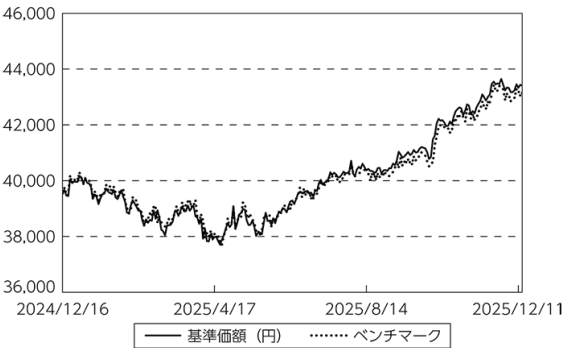
◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ9.8%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(9.1%)を0.7%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

ユーロが対円で上昇したことや債券利子収入を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎海外債券市況

- ・米長期金利は低下、独長期金利は上昇しました。
- ・2024年12月の米連邦公開市場委員会（ＦＯＭＣ）後のパウエル議長の記者会見で、今後の利下げに対する慎重なスタンスが示されたことなどから、米国長期金利は上昇して始まりました。その後、米国の相互関税賦課によってグローバル経済の減速懸念が高まったことや、米連邦準備制度理事会（ＦＲＢ）主要メンバーが追加利下げを支持したことなどから、米国長期金利は低下しました。独長期金利は、サービス業を中心に欧州経済が堅調に推移していることなどから、複数の欧州中央銀行（ＥＣＢ）高官が今後の利下げに慎重な姿勢を示したことなどを背景に、上昇しました。

◎為替市況

- ・米ドル、ユーロは対円で上昇しました。
- ・日本で緩和的な金融政策を志向しているとみられている自民党の高市氏が首相に就任し、日銀による利上げ時期の後ろ倒しが意識されたことなどを背景に、米ドル、ユーロは対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・わが国を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行いました。期間を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。
- ・債券デュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、金融政策の織り込み具合等を注視しコントロールしました。
- ・米国の債券デュレーションは期間の初めから

2025年3月下旬まではベンチマーク比短めとし、その後は同中立から長めでコントロールしました。欧州の債券デュレーションは期間の初めから4月上旬までは同長めとし、その後は概ね同短めとしました。

- ・欧州においては、欧州中央銀行（ＥＣＢ）の金融政策などを背景に国別配分をコントロールしました。
- ・ドイツは、期間の初めから2025年4月上旬まではベンチマーク比アンダーウェイトとし、5月の中旬まで同中立からオーバーウェイトでコントロールし、その後は同アンダーウェイトから中立でコントロールしました。スペインは、期間を通じて概ね同オーバーウェイトとしました。イタリアは、期間の初めから5月中旬まで同オーバーウェイトとし、その後は同中立としました。ベルギー、オランダは、期間を通じて同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。フランスは期間を通じて機動的にコントロールしました。
- ・カントリーアロケーション戦略（通貨配分）では、景気の相対感等に着目し通貨配分をコントロールしました。
- ・米ドルは期間の初めから2025年4月上旬までベンチマーク比オーバーウェイトとし、その後は同アンダーウェイトから中立でコントロールしました。ユーロは期間の初めから4月上旬まで同アンダーウェイトとし、その後は概ね同オーバーウェイトとしました。ポーランドズロチ・ノルウェークローネ・スウェーデンクローネ・メキシコペソ・マレーシアリングットは同オーバーウェイトから中立でコントロールしました。期間を通じて中国元は同アンダーウェイトで維持しました。豪ドル・カナダドル・英ポンドは機動的にコントロールしました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について（プラス要因）

- ・メキシコペソを2025年4月上旬以降ベンチマーク比オーバーウェイトとしていたことなどがプ

ラス要因となりました。

○今後の運用方針

- ・金利戦略においては、各国の景気動向に加え、財政政策・金融政策を含む各種政策や市場の内部要因が長期金利へ与える影響を考慮し、デュレーションなどのコントロールを行います。その中で、欧州では各国の財政状況や政策対応な

どを重視した銘柄選別に注力します。また、カントリーアロケーション戦略においては、各国のファンダメンタルズ状況や投資家のリスク選好度を重視し、環境見通しの変化に対応して調整を行う方針です。債券の組入比率は高位を維持し、信用力の高い国債中心の組み入れを維持する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年12月17日～2025年12月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	円 0 (0)	% 0.001 (0.001)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	4 (4) (0)	0.011 (0.011) (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	4	0.012	
期中の平均基準価額は、40,091円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年12月17日～2025年12月15日)

公社債

			買 付 額	売 付 額	
外 国	アメリカ		千アメリカドル	千アメリカドル	
		国債証券	142,414	202,174	
		特殊債券	66,060	41,486 (5,574)	
		社債券	—	— (1,000)	
	カナダ		千カナダドル	千カナダドル	
		国債証券	8,924	15,102 (1,600)	
	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 333,356	千メキシコペソ 105,717	
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ	
	ドイツ	国債証券	45,560	42,893	
	イタリア	国債証券	14,377	18,287	
	フランス	国債証券	46,039	29,710	
	オランダ	国債証券	2,923	5,920	
	スペイン	国債証券	15,378	10,106	
	ベルギー	国債証券	2,926	5,388	
	アイルランド	国債証券	3,260	2,724	
	ポルトガル	国債証券	1,788	—	
	国	イギリス	国債証券	千イギリスポンド 13,320	千イギリスポンド 13,426 (800)
		スウェーデン	国債証券	千スウェーデンクローネ 183,735	千スウェーデンクローネ 125,559
		ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ 194,131	千ノルウェークローネ 182,924
		ポーランド	国債証券	千ポーランドズロチ 71,457	千ポーランドズロチ 61,878
オーストラリア		国債証券	千オーストラリアドル 19,540	千オーストラリアドル 14,588	
ニュージーランド		国債証券	千ニュージーランドドル —	千ニュージーランドドル — (200)	
シンガポール		国債証券	千シンガポールドル —	千シンガポールドル 210	
マレーシア		国債証券	千マレーシアリンギット 13,912	千マレーシアリンギット 11,759 (2,500)	
中国		国債証券	千中国元 21,483	千中国元 158,258	

			買 付 額	売 付 額
外国	イスラエル	国債証券	千イスラエルシェケル 28,556	千イスラエルシェケル 867

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)
(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注) 社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	債券先物取引	百万円 8,589	百万円 6,584	百万円 －	百万円 －

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月の月初から決算日までの分については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等 (2024年12月17日～2025年12月15日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 44,384	百万円 3,108	% 7.0	百万円 47,129	百万円 4,272	% 9.1

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2025年12月15日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建) 公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	125,902	119,053	18,574,718	36.8	—	32.5	4.0	0.3
	千カナダドル	千カナダドル						
カナダ	100	96	10,926	0.0	—	0.0	—	—
	千メキシコペソ	千メキシコペソ						
メキシコ	310,000	292,861	2,536,622	5.0	—	3.9	1.2	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	12,000	10,870	1,989,804	3.9	—	3.9	—	—
イタリア	18,400	19,122	3,500,196	6.9	—	5.8	1.1	—
フランス	25,200	25,396	4,648,652	9.2	—	6.5	2.7	—
オランダ	1,000	969	177,425	0.4	—	0.4	—	—
スペイン	22,200	20,836	3,813,891	7.6	—	3.5	4.0	—
ベルギー	1,500	1,453	266,012	0.5	—	0.5	—	—
アイルランド	1,500	1,225	224,270	0.4	—	0.4	—	—
ポルトガル	2,000	1,864	341,222	0.7	—	0.7	—	—
	千イギリスポンド	千イギリスポンド						
イギリス	15,500	11,628	2,424,705	4.8	—	4.8	—	—
	千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ						
スウェーデン	72,500	64,676	1,088,511	2.2	—	2.2	—	—
	千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ						
ノルウェー	80,000	70,092	1,080,820	2.1	—	2.1	—	—
	千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ						
ポーランド	45,000	43,674	1,892,310	3.7	—	—	3.7	—
	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル						
オーストラリア	10,800	10,711	1,110,861	2.2	—	2.1	0.1	—
	千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル						
ニュージーランド	2,000	1,897	171,784	0.3	—	0.3	—	—
	千シンガポールドル	千シンガポールドル						
シンガポール	1,400	1,437	173,570	0.3	—	0.3	0.1	—
	千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット						
マレーシア	7,200	7,659	291,522	0.6	—	0.3	—	0.3
	千中国元	千中国元						
中国	47,000	52,954	1,170,198	2.3	—	2.3	—	—
	千イスラエルシェケル	千イスラエルシェケル						
イスラエル	31,500	30,255	1,464,970	2.9	—	2.5	0.4	—
合 計	—	—	46,952,999	93.0	—	75.0	17.4	0.6

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
	国債証券	3 T-BOND 441115	3.0	12,000	9,257	1,444,403	2044/11/15
		3.125 T-BOND 430215	3.125	3,000	2,417	377,135	2043/2/15
		3.125 T-BOND 440815	3.125	6,000	4,737	739,205	2044/8/15
		3.5 T-NOTE 330215	3.5	6,000	5,826	909,023	2033/2/15
		4.125 T-NOTE 291031	4.125	4,000	4,064	634,209	2029/10/31
		4.125 T-NOTE 310731	4.125	8,000	8,123	1,267,418	2031/7/31
		4.25 T-NOTE 341115	4.25	8,500	8,586	1,339,664	2034/11/15
		4.625 T-BOND 550215	4.625	5,500	5,297	826,467	2055/2/15
		4.625 T-BOND 551115	4.625	3,000	2,891	451,202	2055/11/15
		4.75 T-BOND 550515	4.75	3,000	2,949	460,124	2055/5/15
	4.75 T-BOND 550815	4.75	2,000	1,967	306,896	2055/8/15	
	6.125 T-BOND 271115	6.125	1,000	1,048	163,516	2027/11/15	
	特殊債券	0.875 IBRD 300514	0.875	10,000	8,834	1,378,285	2030/5/14
		2.172 EUROFIMA 350108	2.172	5,000	3,995	623,332	2035/1/8
		5 G2 MB0555 5508 MB0555	5.0	5,950	5,914	922,765	2055/8/20
		5 G2 MB0622 5509 MB0622	5.0	5,971	5,935	926,030	2055/9/20
		5 G2 MB0685 5510 MB0685	5.0	5,979	5,943	927,290	2055/10/20
		5.5 G2 MB020 5502 MB0205	5.5	2,547	2,570	401,059	2055/2/20
		5.5 G2 MB025 5503 MB0259	5.5	5,092	5,137	801,522	2055/3/20
		5.5 G2 MB030 5504 MB0308	5.5	8,610	8,680	1,354,310	2055/4/20
5.5 G2 MB036 5505 MB0366		5.5	8,801	8,873	1,384,392	2055/5/20	
5.5 G2 MB062 5509 MB0623		5.5	5,948	6,002	936,460	2055/9/20	
小 計					18,574,718		
カナダ				千カナダドル	千カナダドル		
	国債証券	2.75 CAN GOVT 330601	2.75	100	96	10,926	2033/6/1
小 計					10,926		
メキシコ				千メキシコペソ	千メキシコペソ		
	国債証券	7.5 MEXICAN BONOS 330526	7.5	215,000	199,445	1,727,498	2033/5/26
		7.75 MEXICAN BONO 341123	7.75	27,000	25,021	216,724	2034/11/23
		8.5 MEXICAN BONOS 290301	8.5	68,000	68,394	592,399	2029/3/1
小 計					2,536,622		
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	国債証券	0 BUND 320215	—	5,000	4,277	782,961	2032/2/15
		2.5 BUND 350215	2.5	5,500	5,356	980,460	2035/2/15
		2.5 BUND 540815	2.5	1,500	1,236	226,382	2054/8/15
イタリア	国債証券	0.25 ITALY GOVT 280315	0.25	500	477	87,385	2028/3/15
		3.5 ITALY GOVT 300301	3.5	2,500	2,579	472,165	2030/3/1
		3.65 ITALY GOVT 350801	3.65	8,100	8,197	1,500,468	2035/8/1
		4.4 ITALY GOVT 330501	4.4	7,300	7,868	1,440,176	2033/5/1
フランス	国債証券	2.7 O.A.T 310225	2.7	11,000	10,897	1,994,760	2031/2/25
		2.75 O.A.T 300225	2.75	7,500	7,506	1,373,991	2030/2/25
		3.25 O.A.T 450525	3.25	1,700	1,494	273,471	2045/5/25
		4.75 O.A.T 350425	4.75	5,000	5,498	1,006,429	2035/4/25
オランダ	国債証券	2.5 NETH GOVT 340715	2.5	1,000	969	177,425	2034/7/15

銘 柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
スペイン	国債証券	0.7 SPAIN GOVT 320430	0.7	8,000	6,998	1,280,920	2032/ 4 /30
		0.8 SPAIN GOVT 290730	0.8	11,800	11,111	2,033,763	2029/ 7 /30
		4.9 SPAIN GOVT 400730	4.9	2,400	2,727	499,208	2040/ 7 /30
ベルギー	国債証券	2.85 BEL GOVT 341022	2.85	1,500	1,453	266,012	2034/10/22
アイルランド	国債証券	0.35 IRISH GOVT 321018	0.35	800	678	124,260	2032/10/18
		0.4 IRISH GOVT 350515	0.4	700	546	100,010	2035/ 5 /15
ポルトガル	国債証券	1.65 PORTUGUESE 320716	1.65	1,800	1,676	306,832	2032/ 7 /16
		3.625 PORTUGUESE 540612	3.625	200	187	34,390	2054/ 6 /12
小 計						14,961,476	
イギリス				千イギリスポンド	千イギリスポンド		
	国債証券	0.625 GILT 350731	0.625	7,500	5,248	1,094,292	2035/ 7 /31
		1.25 GILT 411022	1.25	3,100	1,844	384,552	2041/10/22
		3.75 GILT 531022	3.75	1,700	1,323	275,932	2053/10/22
		4 GILT 311022	4.0	1,700	1,689	352,334	2031/10/22
		4.625 GILT 340131	4.625	1,500	1,523	317,592	2034/ 1 /31
小 計						2,424,705	
スウェーデン				千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ		
	国債証券	0.125 SWD GOVT 310512	0.125	57,500	50,678	852,917	2031/ 5 /12
		1.75 SWD GOVT 331111	1.75	15,000	13,998	235,593	2033/11/11
小 計						1,088,511	
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	国債証券	1.25 NORWE GOVT 310917	1.25	44,000	37,908	584,552	2031/ 9 /17
		2.125 NORWE GOVT 320518	2.125	36,000	32,183	496,268	2032/ 5 /18
小 計						1,080,820	
ポーランド				千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
	国債証券	2.75 POLAND 291025	2.75	21,000	19,786	857,309	2029/10/25
		4.5 POLAND 300725	4.5	24,000	23,888	1,035,001	2030/ 7 /25
小 計						1,892,310	
オーストラリア				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	国債証券	3.25 AUST GOVT 290421	3.25	700	680	70,575	2029/ 4 /21
		3.25 AUST GOVT 390621	3.25	400	334	34,722	2039/ 6 /21
		4.5 AUST GOVT 330421	4.5	9,700	9,695	1,005,564	2033/ 4 /21
小 計						1,110,861	
ニュージーランド				千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
	国債証券	3.5 NZ GOVT 330414	3.5	2,000	1,897	171,784	2033/ 4 /14
小 計						171,784	
シンガポール				千シンガポールドル	千シンガポールドル		
	国債証券	1.625 SINGAPORGV 310701	1.625	600	588	71,033	2031/ 7 / 1
		2.75 SINGAPORGV 460301	2.75	500	535	64,695	2046/ 3 / 1
		2.875SINGAPORGV 300901	2.875	300	313	37,841	2030/ 9 / 1
小 計						173,570	
マレーシア				千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット		
	国債証券	3.899 MALAYSIAGOV 271116	3.899	3,500	3,567	135,781	2027/11/16
		4.065 MALAYSIAGOV 500615	4.065	600	605	23,028	2050/ 6 /15
		4.457 MALAYSIAGOV 530331	4.457	500	538	20,482	2053/ 3 /31

銘	柄	当 期 末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
マレーシア		%	千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット	千円	
	国債証券 4.935 MALAYSIAGOV 430930	4.935	2,600	2,948	112,229	2043/9/30
小 計					291,522	
中国			千中国元	千中国元		
	国債証券 2.67 CHINA GOVT 330525	2.67	22,000	23,447	518,153	2033/5/25
	3.19 CHINA GOVT 530415	3.19	25,000	29,506	652,045	2053/4/15
小 計					1,170,198	
イスラエル			千イスラエルシェケル	千イスラエルシェケル		
	国債証券 1.3 ISRAEL FIXED 320430	1.3	11,000	9,492	459,629	2032/4/30
	2.25 ISRAEL FIXED 280928	2.25	4,500	4,335	209,937	2028/9/28
	4 ISRAEL FIXED BO 350330	4.0	16,000	16,427	795,402	2035/3/30
小 計					1,464,970	
合 計					46,952,999	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

先物取引の銘柄別期末残高

銘	柄	別	当 期 末	
			買 建 額	売 建 額
外国	債券先物取引	AUST10Y	百万円 2,044	百万円 －

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2025年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 46,952,999	% 91.2
コール・ローン等、その他	4,505,177	8.8
投資信託財産総額	51,458,176	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（50,277,582千円）の投資信託財産総額（51,458,176千円）に対する比率は97.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル＝156.02円	1 カナダドル＝113.29円	1 メキシコペソ＝8.6615円	1 ユーロ＝183.04円
1 イギリスポンド＝208.51円	1 スウェーデンクローネ＝16.83円	1 ノルウェークローネ＝15.42円	1 ポーランドズロチ＝43.3271円
1 オーストラリアドル＝103.71円	1 ニュージーランドドル＝90.52円	1 シンガポールドル＝120.75円	1 マレーシアリンギット＝38.0609円
1 中国元＝22.0983円	1 イスラエルシェケル＝48.4199円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年12月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	51,562,396,499
コール・ローン等	3,870,697,692
公社債(評価額)	46,952,999,840
未収入金	251,483,274
未収利息	338,217,133
前払費用	71,182,949
差入委託証拠金	77,815,611
(B) 負債	1,081,405,525
未払金	872,527,340
未払解約金	208,878,185
(C) 純資産総額(A－B)	50,480,990,974
元本	11,627,777,241
次期繰越損益金	38,853,213,733
(D) 受益権総口数	11,627,777,241口
1万口当たり基準価額(C／D)	43,414円

<注記事項>

- ①期首元本額 12,322,121,479円
期中追加設定元本額 859,500,546円
期中一部解約元本額 1,553,844,784円
また、1口当たり純資産額は、期末4,3414円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱ＵＦＪ 海外債券オープン	4,765,151,810円
三菱ＵＦＪ 海外債券オープン(3ヵ月決算型)	3,357,496,391円
三菱ＵＦＪ バランスインカムオープン(毎月決算型)	2,201,029,911円
三菱ＵＦＪ ＤＣ金利連動アロケーション型バランスファンド	560,302,364円
外国債券アクティブファンドセレクション(ラップ専用)	153,123,260円
三菱ＵＦＪ国際 海外債券オープン(適格機関投資家限定)	124,291,753円
三菱ＵＦＪ ライフプラン 50	93,501,542円
三菱ＵＦＪ 世界バランスファンド 50VA(適格機関投資家限定)	90,821,890円
三菱ＵＦＪ ライフプラン 75	54,175,023円
三菱ＵＦＪ ライフプラン 25	33,848,102円
三菱ＵＦＪ グローバルバランス(積極型)	27,560,637円
三菱ＵＦＪ 海外債券オープンVA(適格機関投資家限定)	24,802,701円
三菱ＵＦＪ 世界バランスファンド 25VA(適格機関投資家限定)	17,817,988円
三菱ＵＦＪ <DC>グローバルバランス 60型	17,205,164円
三菱ＵＦＪ グローバルバランス(安定型)	15,634,681円
三菱ＵＦＪ ライフプラン 50VA(適格機関投資家限定)	14,393,193円
三菱ＵＦＪ <DC>ライフ・バランスファンド(安定成長型)	12,051,223円
三菱ＵＦＪ <DC>グローバルバランス 40型	11,109,230円
三菱ＵＦＪ <DC>ライフ・バランスファンド(成長型)	8,589,116円
三菱ＵＦＪ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2040	7,422,311円
三菱ＵＦＪ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	5,504,902円
三菱ＵＦＪ <DC>ライフ・バランスファンド(安定型)	5,487,249円
三菱ＵＦＪ ライフ・バランスファンド(安定型)	5,098,547円
三菱ＵＦＪ <DC>グローバルバランス 20型	5,085,418円
三菱ＵＦＪ <DC>ライフ・バランスファンド(積極型)	4,564,095円
三菱ＵＦＪ ライフ・バランスファンド(安定成長型)	3,960,931円
三菱ＵＦＪ ライフ・バランスファンド(成長型)	3,202,899円
三菱ＵＦＪ ライフ・バランスファンド(積極型)	2,501,119円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤーファンド 2040	798,102円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤーファンド 2030	699,631円
三菱ＵＦＪ グローバルバランスVA	546,058円
合計	11,627,777,241円

○損益の状況 (2024年12月17日～2025年12月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,759,419,910
受取利息	1,760,067,747
その他収益金	19,843
支払利息	△ 667,680
(B) 有価証券売買損益	2,821,909,548
売買益	4,682,856,539
売買損	△ 1,860,946,991
(C) 先物取引等取引損益	△ 21,232,057
取引益	36,760,768
取引損	△ 57,992,825
(D) 保管費用等	△ 5,237,440
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	4,554,859,961
(F) 前期繰越損益金	36,400,693,943
(G) 追加信託差損益金	2,577,129,719
(H) 解約差損益金	△ 4,679,469,890
(I) 計(E+F+G+H)	38,853,213,733
次期繰越損益金(I)	38,853,213,733

(注) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

【お 知 ら せ】

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2025年4月1日)

マネー・マーケット・マザーファンド

《第43期》決算日2026年5月20日

[計算期間：2025年11月21日～2026年5月20日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、5月20日に第43期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第43期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主 要 運 用 対 象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率					
39期(2024年5月20日)	円		%		%			百万円
	10,181		0.0		—		—	4,054
40期(2024年11月20日)	10,189		0.1		—		—	5,470
41期(2025年5月20日)	10,211		0.2		—		—	40,477
42期(2025年11月20日)	10,235		0.2		—		—	8,389
43期(2026年5月20日)	10,269		0.3		—		—	10,546

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落	率				
(期 首)	円		%		%		%
2025年11月20日	10,235		—		—		—
11月末	10,236		0.0		—		—
12月末	10,240		0.0		—		—
2026年1月末	10,247		0.1		—		—
2月末	10,252		0.2		—		—
3月末	10,259		0.2		—		—
4月末	10,265		0.3		—		—
(期 末)							
2026年5月20日	10,269		0.3		—		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

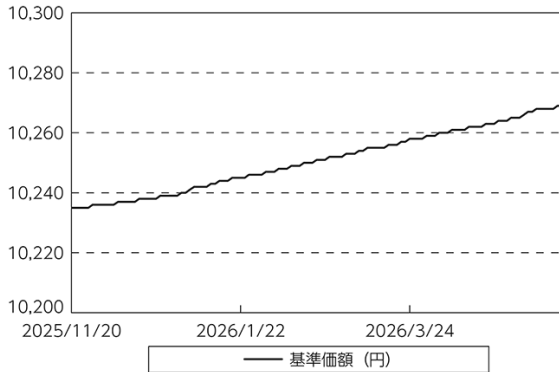
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ0.3%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

利子等収益が積み上がったことが基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

・無担保コール翌日物金利は、プラス圏での推移となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

○今後の運用方針

・日銀による金融市場調節方針の下、短期金利は安定した推移を想定しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年11月21日～2026年 5 月20日)

該当事項はございません。

○ 売買及び取引の状況

(2025年11月21日～2026年 5 月20日)

その他有価証券

		買 付 額	売 付 額
国 内		千円	千円
	コマーシャル・ペーパー	892, 287, 840	890, 419, 039

(注) 金額は受渡代金。

○ 利害関係人との取引状況等

(2025年11月21日～2026年 5 月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○ 組入資産の明細

(2026年 5 月20日現在)

国内その他有価証券

区 分	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
コマーシャル・ペーパー	8, 593, 822	81. 5

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○ 投資信託財産の構成

(2026年 5 月20日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
その他有価証券	8, 593, 822	81. 5
コール・ローン等、その他	1, 952, 852	18. 5
投資信託財産総額	10, 546, 674	100. 0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年5月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	10,546,674,739
コール・ローン等	1,952,813,562
その他有価証券(評価額)	8,593,822,921
未収利息	38,256
(B) 負債	7,189
未払解約金	7,189
(C) 純資産総額(A－B)	10,546,667,550
元本	10,269,921,425
次期繰越損益金	276,746,125
(D) 受益権総口数	10,269,921,425口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,269円

<注記事項>

- ①期首元本額 8,197,454,361円
期中追加設定元本額 2,644,915,164円
期中一部解約元本額 572,448,100円
また、1口当たり純資産額は、期末1.0269円です。

②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030 (確定拠出年金)	4,196,513,617円
三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	2,738,934,080円
マネーボールファンド (FOF s 用) (適格機関投資家限定)	2,088,303,015円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2035 (確定拠出年金)	1,170,969,295円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	22,181,476円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	21,430,379円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンドA>	18,454,184円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム (毎月分配型)	4,850,169円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	4,289,171円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	1,626,386円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	1,326,531円
米国バンクロン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	98,223円
米国バンクロン・オープン<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	98,222円
米国バンクロン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	98,222円
米国バンクロン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	98,222円
テンブルトン新興国小型株ファンド	49,097円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9,829円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
<DC>ベイリー・ギフォード ESG世界株ファンド	9,822円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	9,822円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ /ピムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	9,821円
米国バンクロンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	9,821円
米国バンクロンファンド<為替ヘッジなし> (毎月分配型)	9,821円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 米ドル円プレミアム (毎月分配型)	9,821円

○損益の状況 (2025年11月21日～2026年5月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	32,944,745
受取利息	32,944,745
(B) 当期損益金(A)	32,944,745
(C) 前期繰越損益金	192,272,044
(D) 追加信託差損益金	66,154,865
(E) 解約差損益金	△ 14,625,529
(F) 計(B＋C＋D＋E)	276,746,125
次期繰越損益金(F)	276,746,125

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<DC>ペイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	9,821円
ビムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	9,821円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,821円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,821円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース (為替ヘッジあり)	9,821円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	9,821円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	9,821円
ペイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	9,821円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (毎月分配型)	9,821円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (毎月分配型)	9,821円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	9,821円
米国バンクロンファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	9,821円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (毎月決算型)	9,821円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (年2回決算型)	9,821円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (年2回決算型)	9,821円
ペイリー・ギフォード インパクト投資ファンド	9,821円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	9,821円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	9,821円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	9,821円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース (為替ヘッジなし)	9,821円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	9,821円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	9,821円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,821円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	9,821円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	9,821円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース)	9,820円
米国バンクロンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	9,820円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
グローバル・インカム・フルコース (為替リスク軽減型)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替ヘッジなし)	983円
合計	10,269,921,425円

【お 知 ら せ】

投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に記載変更を行いました。

一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年4月1日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(2026年4月1日)